臺灣日日新報 夕刊

二月二日

夕刊定價一部金五錢

發行所 臺北市榮町四丁目 臺灣日日新報社
東京支局 大阪支局 [illegible]

支那側の不信により停戰交渉遂に決裂

我軍は飛行機數十臺を以て支那側陣地の爆撃に決定

（上海一日午前五時十分發聯合）停戰交渉は遂に決裂した、支那側の不信に憤慨せる我軍は愈々今拂曉を期し飛行機數十臺を以つて支那側陣地の爆撃を開始するに決定した

昨日は一回とも物別れ

【上海三十一日發聯合】今朝十時から午後一時まで英總領事館で行はれた停戰條約會議は日支雙方軍の撤退を强硬に主張し遂に物別れとなり午後三時再開の筈だが支那側の增兵で事態重大化し各國關係者は狼狽し兵力の如何を問はず急速に解決を希望した、次いで午後三時再開された停戰會議は日支雙方とも相手方の撤退に對する互ひの既定案を支持して結局纏らず現在の防戰狀態を繼續するに決し午後五時過散會した

上海のわが兵力不足

陸軍派遣を電請に決す

（上海三十一日發電通）支那軍の抵抗頑强なると便衣隊の活動猛烈なること陸戰隊の多くが陸戰に馴れぬため我軍は兵力の不足を痛感し居る模樣で我軍に死傷續出する樣見ゆるも氣の毒な程で當局は政府に是非陸軍派遣方を電請し實行を求むるに決した

今後の狀況如何で陸軍の派兵を斷行

外務、陸、海三省の非公式會議で

【東京一日發電通】政府部内には陸兵の上海派遣論が相當有力に主張されてゐるが三十一日午後外務、陸軍、海軍三省の非公式會議の結果目下の事態は海軍陸戰隊を以つて警備に不足なしと認められるので陸軍派兵は今後の狀況推移を注視し愈々徹底斷行するとの自重論に傾くに至つた、右に關し外務當局は之以上支那が積極行動せば一刻も躊躇なく陸軍より派兵を斷行すべしと語つた

我海軍首腦部の協議

【東京一日發電通】大角海相は三十一日午後十時芳澤外相の辭去後官邸に左近司次官、谷口軍令部長、豐田軍務局長其他首腦部を招致して外相との會見内容を報告したる後上海事件の發展に對する對策につき重要協議を行ひ凝議二時間に及び十二時漸く散會した

英米佛三國大使を招き芳澤外相より誤解を解く

我國の要求は支那軍の撤退と停戰

【東京三十一日發電通】上海事變に關し英、米、佛三國政府は誤解を有し、頻りに日本に何等か抗議を提出すべしと傳へられてゐるため芳澤外相は誤解一掃のため三十一日午後三時三國大使の來訪を求め日本政府の求むる所は支那軍の撤退、停戰なれば各國出先官憲が之に關し有效なる斡旋をなすべき樣本國政府より夫々訓令を發せられん事を希望す
と述べ之に對し三大使も右希望を容れ會談一時間後辭去した

高射砲配備

【上海一日發電通】南京政府軍政部は我軍に備ふる爲め南京にあつた高射砲多數を上海に急送したが三十一日夜右地の郊外に到着し各軍に配備を了した

便衣隊と陸戰隊 猛烈な市街戰

昨夜から今曉にかけ

【上海一日發電通】昨夜より今曉にかけ北四川路、横濱橋、狄思威路[illegible]オデオン映畫館の三箇所を中心に閘北方面から潜行し來る便衣隊と我陸戰隊との間に猛烈なる市街戰が[illegible]せられオデオン館附近では敵の[illegible]も應戰を開始して來たが午前三時過[illegible]した、之と前後して敵は租界内租界路、[illegible]路、北四川路の附近に[illegible]射込み一時は敵の租界突破を思はしめたが間もなく止んだ、斯くて恐怖の一夜は明けたが市民の不安は去らず[illegible]方面は行人絶ゆ、工部局は昨日の緊急參事會で本日からは午後十時から午前四時まで租界内一切の交通を[illegible]止する事に決定した

米政府で重大會議

日支問題に關し

【ワシントン三十一日發電通】フーヴァー大統領は日支問題に關しスチムソン國務長官、アダムス海軍長官、ハーレー陸軍長官、ダグラス參謀長、マックムス[illegible]十分招致し重大會議を開いた、會議は午後三時半（日本時間一日午前五時半）終了した

我陸戰隊の攻撃は支那側の挑戰による

呉の要求容認とは別問題

三國大使と會見後芳澤外相語る

【東京一日發電通】芳澤外相は英、米、佛三大使との會見後三十一日午後八時半記者團に對し左の如く語つた
上海における我官憲の行動に付き多少誤解せる向もありこの誤解を正し併せて目下の時局に付き關係國の注意を喚起しその好意的考慮を求めに呉鐵城が我要求を容れたるに拘らず陸戰隊で何故に砲火を浴せたりやとの非難あるも右は全然別個の事件で即ち二十八日午後三時呉鐵城側が要求を容れたる爲め我總領事も司令官も之を滿足としその實行振を靜觀したる所閘北一帶の便衣隊は逃亡し不安甚だしき爲め工部局は同日午後四時戒嚴令を布き我陸戰隊も前日協定の防備計畫に基き日本側擔任區域の警備に就んとしたる時支那側より突如射撃を開始せる爲め我軍は自衛上應戰したるもので市長の承諾とは關係ない我方にかて[illegible]を根據として支那軍を攻撃したるものにあらず防備計畫に基く擔任區域の警備に就かんとしたる際支那側より挑戰したる迄である二十八日夜來の日支衝突は英、米その他領事の斡旋に依り二十九日午後八時停戰の事となれるに拘らず支那兵は三十日朝より

再び砲撃

を開始した一方蔣介石は二十九日十九路軍と衞戍三師を上海に集中し又三十一日朝蔣介石は南京を撤[illegible]南より兵を續々集中しつゝありとの情報あり、この際[illegible]問題を[illegible]した支那側の態度と一致せざるものにて我方は支那が速かに攻撃を停止し我方を脅威するが如き地域の外に撤退することを欲するものにて[illegible]の點につき[illegible]係國政府より至急上海出先官憲に對し支那軍の攻撃停止及び撤退に付き必要なる訓令を發せられん事を三大使に求めた

米國更に抗議提出

國際的權益を侵害したとて

（ワシントン三十一日發聯合）米政府は本日更に日本政府に對し上海占據による國際的權益を侵害したとの廣汎なる原則に基き抗議を提出した、英國もこれに倣つて抗議を提出するものと見てゐる

米亞細亞艦隊に出動命令下る

【ワシントン三十一日發電通】アメリカ海軍軍令部長プラット提督はマニラの亞細亞艦隊司令官テーラー少將に對し巡洋艦ハウストン（一萬噸）と共にアメリカ居留民保護に必要なだけの驅逐艦を率ゐ上海に出動するやう命令した

陸軍にも出動命令

【ワシントン三十一日發電通】米陸軍はマニラより步兵を上海に急行せしむべく出動命令を下した

陸軍と軍艦を英國も急派

【ロンドン三十一日發電通】イギリス政府は三十一日午後上海英國軍駐屯部司令官フレミングス將軍よりの增兵要求に從ひ香港より步兵一箇大隊砲兵一箇中隊及び軍艦一隻を上海に急派せしむる旨發表した

政府要人 南京引揚

市内混雜

【上海三十一日發電通】南京來電に依ると政府要人と家族は殆ど全部逃げ終り軍隊の往來甚しく非常な混雜を呈してゐると

ラ英公使更に上海へ

【北平三十一日發本社特電】駐支英國公使ランプソン氏は三十一日午後七時半着

ラ英公使着平

【北平三十一日發電通】ランプソン英公使は三十一日午後七時半北平着の途についだランプソン英公使は東北不通のため上海事件調査のため大連より海路上海に向ふことゝなつた

その日その日

○「排日運動」はできまい「國交斷絶」だらう——
○強い弗をいふなら南京で討ひ給へ、河南の奥地へ逃げ込んでの强がりでは結局犬の遠吠えだ
○日支間の確執を醸らしたのは便衣隊の所業だ、ドブ鼠同様の彼等、逸くまゐ退治を斷すべし
○上海の様な國際都市における自分の抗拒に、[illegible]との間に聲明を發す
○米國が上海事件で積極行動を取るのは御勝手だが、日本は死活問題だけに國民は必死の勢ひだ
○その點おせつかいに手を出すのは蛇足が過ぎ、既に背水の陣は布かれてゐるのだ
○上海の上空を我々の窓い呪りを立てて我が飛行機が飛ぶ、市民が色を失うたのも道理
○試みに東北の上空に飛機が現はれ何處へ爆彈を落すか解らぬとい[illegible]時、[illegible]どう感じるか
○上海や南京一帶の中支か[illegible]
○米國が上海事件で[illegible]動の根據地だ、彼等に徹底的に反省を促すには絶好の機會
○不逞且つ卑怯な方法で日本の權益を侵してゐる支那だ、我が自衞の行動には何者も抗し得ぬ筈
○丁都は不安、馬占山だつて當になれぬ、北滿の喫みは未だ少し足らぬらしい
○官憲が實力を揮ふのは困るか、而出土佐に對し何處にも不平があるのではないか、檢討の必要がある
○[illegible]人間の本能に[illegible]、早く[illegible]のを[illegible]なる

◇無絃琴◇

▲後任總督の下馬評も、今日となつては都でまず方で[illegible]かウンザリの形ちであり、下馬評に上るほどの「人々は」一應お目見得済みとなつた▲ところで、ト[illegible]も[illegible]かと言ふと[illegible]所の自[illegible]新長さん邊りも「今度く」と題を投げてゐるらしいが、それも[illegible]ノはつて太田總督が毅然たる態度にも[illegible]な醜聞をするのが押々どうかしてゐるのかも知れない▲最近の新聞によると一部には木下讓次郎氏が復再燃して來てゐる、從つて阿田光氏昇說は影が薄くなつたばかりが謝氏結閥の可能性なしと止めを刺してゐる向もあり、コレは確かに怪らしい▲かと思ふと若し今後中支から南支方面にかけて軍大事態が發生する樣にでもならうとする現狀から推して現部軍司令官が武官總督として再現しはしないかとの遠い先をまで豫想しての觀測もある▲平塚長官の現任は確かに通じてゐるのは事實だ▲それに就いての一般の消息に通じてゐる方面では「更に内下馬評に上つてゐるやうな人は來ないよ、ダークホースだね」とある▲愈々ダークホースとなると興味は一段と加はつて來るわけだ」

人事

▲藤山雷太氏（大日本製糖社長）二日來臺の豫
▲和合英太郎氏（大日本製氷社長）一日新高丸にて北上（香港）
▲徳川茂彥氏（三五公司重役）一日台北へ
▲信任南陽氏（婦人世界新聞社長）一日婦人文化講演會一行と共に一日南部へ
▲高田林蓮氏（大衆藝術舞踊家）一日鐵道ホテルに滯在
一月三十一日來北一月中旬まで鐵道ホテルに滯在

抵抗中の支那軍兵力

總計三萬以上

【上海三十一日發電通】我軍に抵抗中の支那軍は廣東の總編成十九路軍、淞滬護備軍、[illegible]總指揮下の[illegible]第七十八師、總參謀長[illegible]の兵力は二萬五千で之に更に南京より急派された警備軍等を加へ總計三萬以上に達してゐる

重光公使歸任

【上海三十一日發聯合】同盟中の重光公使は本日午後三時三十分長崎丸で上海に歸任した

照南丸講演會

二日督府で開催

照南丸講演會は二月二日午後四時より總督府會議室において開催する事となつた

火の鳥

中村星湖作
吉本雅生畫

【6】

さらば巴里よ！(六)

給仕が湯氣の立つ珈琲を二つと生菓子を二皿、銀の盆に載せて持つて來た。
「そんなに御遠慮なさらないで、そんなにしてゐた女もやゝ顏を和らげて言つた。さう長くお引止めはしません。せめて此の珈琲でも召上つてお歸り下さい。」
秋山はつとめて女の顏を見ないやうにしてゐたが、この時、その愛らしい調子の言葉に打たれて、かれは思はず相手の樣子に目を付けた。
部屋に入つたので、あの帽子を脱いだ女の、[illegible]い漆黑の頭髮が外套を脱いで、更に取去つた女のやさしい首すぢが小さう撓へてゐる、ちつと[illegible]らを眺むやうに見詰めてゐる眼には、涙が一ぱいに溜つてゐた。
眼瞼を七三に分けてポイントを出し、眉毛を細く引いて、頬紅など付けたべり風のお化粧のためばかりでなく、持つて生れた美しさはこれが四十に近い年増かと迷はせるばかり、女の顏を可愛らしい人形のそれのやうに見せた。部屋は暗かつたが、馴れると何處からか射してゐる光に女の姿は可なりはつきりと浮かび出た。
秋山は、だしぬけに訪れやうとした自分の振舞の、あまりにもはしたなかつたのを恥るやうな氣持になつた。
「御免なさい！」と言つて、かれはかの女にお辭儀を一つしてから、再び腰掛けた。
「僕この頃、すこし頭がへんになつてゐるかも知れません。始終、氣を取られてゐる事があるものだから……實は、さき頃、S——の巴里大學に、ドクトルのテエズを出して、その第一論文だけは幸運にも通過したんです。そして直ぐに第二論文に懸かつたのだが、それの完成を急がなければならない事が起りましてね、友人に相談しやうかと思ひまして」
い苦勞を掛けてゐるので、自分がこちらでこれ位は勉强したといふしるしとして博士號でも取つて、それを土産に國へ歸らうと思つただけです。」
「いいわね、それは本當によかつたわね！わたし、心からお祝ひしますわ！おやまあ、偶然だけれど、いい具合にソルボンヌの傍へ來てるのだから、直ぐその何とかいふ教授にお逢ひになつたらいいでせう。すれば、わたしもあなたのお邪魔をしたのでなくて、豫定のお仕事のお手傳ひをした形になりますから。」
「ええ、行きませう！」
そんなふうに話し合つてみると二人の氣持は案外早く融然とした。そして、われらが珈琲を啜る時には、その飲料はなま温くなつてゐた。
「僕は、今日ギヨオマン教授に逢ふといふ打合せはしなかつたので、の電話で問合せてから行く事にします。」
さう言つて、秋山は電話室へ入つた。十分ばかりしてそこから出て來たかれに、へんに浮かぬ顏付をしてゐた。
ヂヨオマンといふソルボンヌの教授に相談じやうかと思つて來ての第一の試驗にパスしたなつたその第一の試驗にパス[illegible]
「え、あなたの博士論文が出來て、途中はからずあたしにお逢ひしたわけですね」
「それはお目出度う！やつぱりあなたには人なみすぐれた才能と勢力とがあると、わたしが前から思つてた通りだわ。」
人形か、大理石の彫像のやうに硬い感じを一時見せた女の顏は露わやけらいで、和たく[illegible]含んで來た目も熱つぽく輝きはじめた。
「才能に別段の自信はありませんが、熱心な勉強だけはして來ましたよ。フランスの理學博士になつたからつて、僕の人間に變りはないし、僕自身それを誇らうとは思ひません。ただ、僕は國にゐる親たちや周圍の者に、あまりに大き

敵の一齊射撃を受け 我が飛行機不時着陸

高野中尉林野軍曹の運命憂慮さる

【長春三十一日發電通】雙城方面の戰鬪視察のため今朝長春を發した平塚○中隊偵察機○○の内高野中尉林野軍曹乘組の一機は雙家溝附近で敵の一齊射撃を受け不時着陸したが詳細不明でその運命憂慮されてゐる

高野中尉林野軍曹は無事

【長春三十一日發電通】東支南部線雙家溝附近にて不時着陸した高野中尉は我が救援隊に援けられ林野軍曹と共に三十一日午後五時雙城の長谷部旅團の司令部に收容された、飛機は我が兵にて目下收容されてゐる

長谷部旅團が 雙城堡の敵を總攻撃

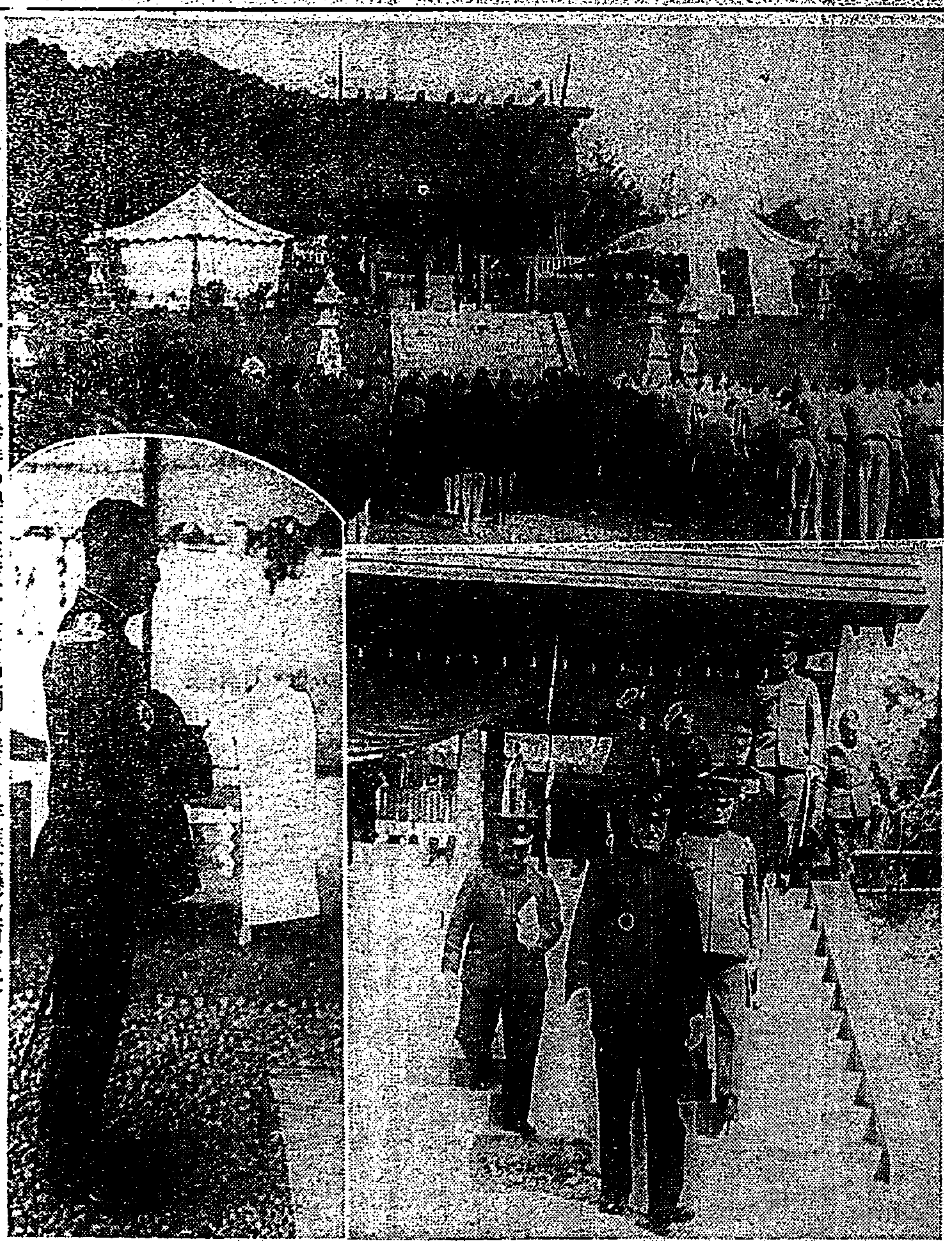
同時に飛行隊にも攻撃出動命令

【長春三十一日發電通】雙城堡附近にある反吉林軍は飽まで我長谷部旅團の入哈を妨害するので我軍は一日未明を期し之を總攻撃することに決定し、高地にある飛行隊二個○隊に對し陸上部隊と呼應して之を攻撃すべしとの命令午後八時下り飛行隊は異常な緊張裡に一日早朝攻撃開始の準備中

丁超軍の鐵道破壞で 軍の輸送に又も支障

東鐵側の輸送承諾はあつたか

【奉天三十一日發電通】大橋ハルビン總領事と土肥原特務機關長の嚴重なる會談に依りロシア側は東支鐵道南部線の日本軍輸送を承認し三十一日朝數箇列車を東支鐵南部線に廻送したがハルビン南方のレールが丁超軍に破壞されてゐたもので立往生の已むなきに至つた、斯くて第○師團の主力輸送は又復一大支障に當面し在長春の多門師團長のハルビン行も一頓挫を來した



芝山巖祭典 上は參拜の學校生徒、下左は祝詞を奏する平塚臺灣教育會長 右は參拜の太田總督と阿部軍司令官

チチハルの鈴木旅團 ハルビン急派に決定

東支鐵西部線によつて

【長春三十一日發電通】長谷部旅團のハルビン到着は反吉林軍の積極的妨害の爲め延著するの已むなきに至りし爲めチチハル駐屯の鈴木旅團を東支鐵西部線よりハルビンに急行せしむることに軍部の方針決定し其の爲め當地に在りし混成○旅團の無線○隊（隊長佐藤中尉以下○○名）は三十一日午後六時三十分緊急出動命令を受けた、同○隊は公主嶺に在る騎兵○○隊より特派される○○隊と公主嶺にて合流し四洮線を迂廻してチチハルに向ふことになり午後十時同地を出發した

鈴木旅團に出動命令

【チチハル三十一日發電通】長谷部旅團の進軍捗らずハルビン在留邦人の生命氣遣はれるので鈴木旅團にハルビン出動命令下り一兩日中に出發すると

哈市で容易ならぬ 事態が發生の模樣

丁超の無電傍受に依る

【長春一日發聯合】丁超の報告無電傍受によればハルビンで容易ならぬ事態發生せるものの如きも眞相判明せず

極東の挑戰者には 露は自衞權を行使

モロトフ氏が力說

【モスクワ三十一日發電通】人民委員會議長モロトフ氏は三十日夜開かれた共產黨會議にてロシヤは極東の挑戰者に對しては自衞の爲め常に奮起するの用意あると力說した即ち

「ロシヤは平和を希望するものであるが若し極東に於て挑戰するものあれば斷然自衞權を行使する、尚上海に於ける如く宣戰を布告せずして戰鬪行爲を爲す一方國際會議にて軍縮とか平和とかを强調するは明かな矛盾である」と述べた

自警團員 重傷 敵彈を受く

【上海三十一日發電通】和田洋行社員酒井興（東京府出身）は自警團員として活動中敵彈のため重傷

吉林反吉林軍 孫家屯附近で對峙

【ハルビン三十一日發電通】吉林軍の主力は三十一日夜も依然阿城にありその一部は更に前進しハルビンの東方約二千キロの孫家屯附近にありて反吉林軍と相對峙してゐる

室○師團の第二次兵匪討伐 三十一日完了

【錦州三十一日發聯合】室○師團錦州以東大凌河下流の第二次兵匪討伐は三十日全部完了三十一日午後六時三十分錦駐地へ歸還同討伐で匪賊約○○○○を斃した、我が損害は戰死二、負傷二である

教育者の英靈を迎へ 芝山巖祭典執行

一日午前十時から

平塚教育會長司祭の下に

遭難學務官僚六氏及び殉職教育者三百二十二名並に今回新に合祀された三十五名の英靈を祭る芝山巖祭典は一日午前十時より嚴かに擧行された、此日境內は前日來隈なく掃き清められ一點の汚塵をも留めず天氣晴朗なるも夜來の露深く社殿を濡ひ、神苑嚴肅の氣に滿つ、社殿正面の祭壇には總督、長官、臺灣教育會、本社其他各方面より贈られたる多くの供物をそなへ、向つて左は遺族席、右は文武官其他の參列者席を設け定刻前より續々參列、名士參列、臺北市內各學校生徒、[illegible]

本日の主なる參列者は總督、阿部軍司令官、總務長官、大塚文教局長、中瀨專賣局長、赤堀學務課長、江藤社會課長、三屋編修官、臺北帝大總長、大島理農學部長、堀內醫學部長、幣原臺北高等學校長其他各學校長、內海臺北市尹等

であつた、式後總督、長官の一行は芝山巖紀念館を視察した

祭主山口宮司其他の祭員著席、莊嚴なる修祓を以つて式は開かれ神饌を供し、思はず襟を正さしめる笙の奏樂裡に一同起立、祭主山口宮司は神前に進み出でて莊重なる祝詞を奏し、次いで教育會長平塚總務長官、[illegible]を以て祝詞を奏する、[illegible]多數の玉串を捧げ[illegible]總督太田總督玉串を奉奠し參列者は[illegible]

合唱に

[illegible]

會長の祝詞

昭和七年二月一日臺灣教育會長正四位勳一等平塚廣義謹而臺灣教育會に殉職したる遭難學務官僚六氏外の靈を以て臺灣教育の殉職者三百二十二名並に今回新に合祀する者十五名を祭り謹みてその英靈に白す[illegible]

軍司令官 四日新竹へ

【新竹電話】阿部軍司令官は一月四日午前十一時十二分新竹市內に着、[illegible]

觀音山を 限りに所謂

[illegible]

來會者は 阿部夫人

[illegible]

春の夜を ふるさと人

三十日の夜北投の人達の會合が[illegible]

北投情緒に浸り 寛いだ總督

旭泉君が藝盡しを披露

[illegible]

リード副領事 十五日離臺

[illegible]

臺灣實業界發禁

[illegible]

基隆部隊 巡視日程

阿部軍司令官は左の如く基隆部隊の初度巡視を行ふ

二月十二日午前八時二十八分臺北驛發、同九時十七分基隆着基隆部隊、同九時五十分要塞司令部（二十分）

軍司令官 臺北北投部隊を巡視

阿部軍司令官は左の日程に依り臺北及北投部隊の初度巡視を行ふこととなつた

二月○日午前九時步兵隊著（二十分）午前九時四十分衛戍病院（二十分）

△九日 午前九時臺北發、同九時三十分北投分院著（二十分）同十時北投分院發陸軍用地視察（二十分）同十時四十分衛山病院著（五十分）

アルテックス 工場が全燒

損害三萬餘圓

一日午前十時頃臺北州七星郡士林庄鹿寮地九六八番地アルテックス工場の工場宿舍より出火急を聞いて臺北消防組及び七星郡警察官多數現場に急行消火に努めたが折柄の風に煽られて可燃物が多かつた爲とて火の手は見る間に燃え擴がり午前十一時頃

▲アルテックス工場百八十八坪
▲アルテックス製品四百五十坪

を全燒し損害三萬八千圓の巨額に達した、發火原因その他につき目下七星郡警察課で精細取調べ中

林業懇和會例會

[illegible]

杉本氏送別の夕

[illegible]

民政黨の公認候補 五六日ころに發表

委員會で銓衡を急ぐ

その後の分は部分的に追加決定

【東京三十一日發電通】民政黨は第五回の公認發表に次いで第六回の選舉委員會を開き候補者の銓衡を急いでゐるが來月五、六日ごろには公認の發表を終り其の後は地方の情勢に應じ部分的に公認を追加決定する方針である、二月一日の第七回と公認を發表し三百名以內に喰止めることとなつた而して五、六日頃から第一期戰に入り總裁以下總動員で所期の目的達成に邁進することとなつた

二緊急勅令 公布

【東京一日發電通】滿洲事件に關する緊急勅令は三十一日官報號外を以て左の如く發表された

滿洲事件に關する經費支弁の爲め政府は二千九十一萬圓を限り公債を發行し又は借入金を爲すことを得前項の規定に依る公債の發行價格差減額を補塡する爲め必要ある場合に於ては前項の制限外に公債を發行し又は借入金をなすことを得 [illegible]

[illegible]

商況

米況

正米市況

[illegible]

大阪期米

[illegible]

天氣概況

[illegible]

各地氣温

[illegible]

株況

東京期米

[illegible]

神戶期米

[illegible]

東京銀行賞株

[illegible]

謝出火御見舞
出火の際は早速御見舞を辱し且つ消火に御盡力被下難有深謝候就ては一々參上御挨拶可申上筈に候得共乍略儀紙上を以て厚く御禮申上候
アルテックス製作所　柏熊福太郎

風ならキツト治る 感冒藥 パンコー

コマドリの夜間サービス開始
トカク宴會酒宴ニテ御來客ニイザ夜中ニ〔食〕 へ皆樣ノ不便ヲ思ヒ本日ヨリ夜間サービスヲ始メマシタ 夜明ノ2時デモ3時デモ4時デモ 和洋酒、罐詰、日用食料品、藥品 何時デモ配達イタシマス 御來店ノオ方樣ニ十錢以上御買上ノ方ヘ四分ノ割引券ヲ差上ゲマス
臺北市本町四丁目三番地 コマドリ食料品店 電3217番

食道樂 二鶴本店 電話二三一二番

ウヱルカム

社醫招聘 臺北醫專卒開業一年以上自三十歲至五十歲者履歷書送レ面會日追知ス 明治生命

婦人毎日新聞 愛讀者に
婦人毎日新聞は本社の企劃と努力とに依り臺灣日日新報社、各地同社支局、取次販賣店にて[illegible]

一九三二年の婦人毎日新聞の新運動 一、實際生活の合理化

新春大福引 [illegible]

殘月譜 (92)

志乃田廸司作　清水三重三畫

日通り（八）

酒井雅樂頭は機嫌がよかつた。冬にしては暖かい日和も氣に入つて居た。

それに秘かに家老河合小太郎に云ひつけて江戸川のいろ／＼な話題を探させて置いたが大した拾ひものをして來たからである。

天下の浪士と同じで風を切る者が、相手に困されて、酒井家を名乘つたことが面白い。薩摩とも云はず長州とも名乘らず、まして水戸とも名乘らず、土佐とも水野とも井伊とも云はず、酒井と稱したことが雅樂頭には滿足であつた。

「どんな男か？」

雅樂頭は聞を樂しんで居るのだ。

「はつ、申上げます。」

小姓が手をついた。

「おゝ！河合が連れて參つたと申すか？」

「はつ。……」

雅樂頭は、せつかちに訊ねた。

「はは、お庭先へ。」

「うむ。」

白い歯を見せて笑つた。雅樂頭は立つた。

白刃を提げて居たと云ふ、どんな物凄い男だらう、それにしても河合奴！偽名をその居本名のやうに話しかけて來たとは、いつも笑らぬからぬ奴ぢや——

雅樂頭、益々御機嫌であつた。

茶を一服、そして、庭へ眼をつけた。

用人が、縁側に、ぴた、と膝を占めた。

「目通り許す！連れ參れ。」

「ははつ！」

小姓が其の開廊へに立つた。

きー、と枝折戸が鳴つて、向ふの庭の隅から河合小太郎が、小腰屈め乍ら入つて來た。

と、その脇に添ふやうにした白地黒紋付の偉丈夫。

程よい所で河合小太郎。

「へへつ、召し連れまして御座ります。」

恒之助も土下座して頭を下げた。

「其方かつ。」

雅樂頭の聲は荒かつた。

「そやつか、我が家來と詐稱し居つた不屆者は？」

「ははは。」

雅樂頭は、おつ、と妥し俯向いて居る恒之助を見た。

黍黒の髪だ、艶々した光だ。

「こりや。」

「ははは。」

「其の方はいづれの者ぢや？」

河合小太郎が口を出した。

「これ！荒木恒とやら、殿、直きのおたづね、いづれの御浪人か御答へ申さつしやれ。」

「はは。」

頭を下げた恒之助。

「日本の民に御座ります。」

「日本の民？」

雅樂頭は、ふ、ふ、と笑つた。

「その答へでは劒王に恐すものと見た。何處の浪人か申せ、含む所あつて余の家來と名乘つたな？」

「はははは、なか／＼もちまして——」

「然らば名を名乘れ、本名は何と申す？」

「本名？」

「おおさ。」

河合小太郎も詰め寄つた。

「本名は——」

瞳を飲んだ恒之助。

「荒木十郎右衛門と申します。」

「こやつ！」

雅樂頭、ぐつ、と恒之助を睨めた。

白い歯を見せて笑つた。きりりつとした眉目。

「こりや美しい。」

雅樂頭、恒之助の容姿に感心した。

歷代總督長官の外人との應酬振り

人さま／＼の興味ある態度

歷代總督長官に伊澤總督時代に赴任して足掛け七年督府と外國人との間に折衝したが二十九日歸京前左の如く語つた

◇……◇

これは數年前伊澤總督の時代であるが、いまは居ない臺北駐在英國領事で領事團の主席をして居た人から、督府で公式の儀禮ある場合外國領事團をビズネスメンの次きに席を設けるか、これは何んなものだらうと私まで非公式に詰へて來た、時の後藤總務長官に其の事をお話じたら成程とうなづかれて、たしか高松の宮様御成りの際から取扱はれることになつた、後藤長官のこの理解ある態度には私も大に喜ばしく感じ又領事團も喜んだ模樣であつた

◇……◇

私は伊澤總督以來督府に勤務したが、その内外國人に對する最も社交的な態度であつたのは措カラで鼻の太い川村總督であつたことは否み得ない、いつぞや英國のサー・ジョン・チレー氏夫妻が來た時であつた、恒例に依て官邸に招待して晩餐會を催した際、川村總督は盛に英語で賓客と應酬したのみか、いざ開宴といふことになつて、總督はツカツカと大使夫人に歩み寄りあの毛むくぢやらの手の腕をオッファーして夫人を之の座所まで案内したハイカラ振りには、少しも思ひ設けぬ私にはビックリさせられた、それから矢張り外人招待の別の席であつたが、川村總督は英語で挨拶をしやうとしたら、たしか豐田內務局長であつたか、總督としては日本語でやられる方がよからうと言つたので日本語でされたことがある、之は西洋社交の儀禮に自信を持つて居られた爲めであらう

◇……◇

上山總督も西洋人には非常に明るく快よく接せられた、ドイツの政府から の見た時、嘉南大圳の規模の話しの通譯で、私に公使を外、僞へと譯したら上山總督からこれは內債ですよと叱られ恐縮して訂正したことがある、上山總督は自らは外國語を話されなかつたが能く之れを理解されたことは勿論である、又た石塚總督は非常に細心の注意を外國人との交際に拂はれ、領事團の地位も認められた官邸の園遊會などには必ず秘書官をして領事團をお伴れして來いといふて交歡さるるのが常であつた、軍司令官の內では田中國重中將が屢々領事團を官邸に招待され、又た中將自身も屢々領事館に招かれて行かれた、米國領事館での晩餐會などでは中將の英語の食卓演說

總督長官では後藤文夫氏も英語で應酬したが、いつも一生懸命で頗にピッショリでやつて居られた、又た高橋守雄氏は流石に神戶に知事をして居られ外交團との接觸も頻繁であつた爲めか社交振りが最も洗練され且つ肌ざはりも好かつた、併し酷に外國語は話されず日本語ばかり用ゐられた、いつぞや英國の艦が大隊艦內の艦上に長官を招待しての午餐會にも例神の國つた日本語の演說をしたことがある

◇……◇

外國人の接待方法は毎も秘書課でやつて居るが、これは矢張り外事課と相談して萬遺憾ないやうにするのが順序であらうと思ふ

都會の子たち（大日方傳、瀧花久子主演）　淺草富士館、新田、臺南新舞臺、帝都座封切

詩聖ゲーテの

百回忌を前に……

ゲーテ協會のことなど

山岸光宣

獨逸の詩聖ゲーテがワイマルに於て永眠したのは一八三二年の三月二十二日で、今年はその百回忌に當る、この百年祭の催しは獨逸に於ては勿論奧太利や米國あたりでも色々準備されてゐる、我が國にてもゲーテ協會が一昨年創立されてゐる、我々の協會は勿論獨逸にあるゲーテ協會に倣つたものであるので

本家本元

の協會について少しく述べてみやう、ゲーテは八十二歲の長壽を保つたので、四十餘卷に及ぶほどの多くの著作を遺したが子供といふものは只アウグスト一人だけしか持たなかつた、このアウグストはゲーテの存命中夫人オッティーリエと結婚し、その間に二男一女をもうけたが自分は一八三〇年にゲーテに先立つて死したので長男ヴァルターと次男ウォルフガングだけが生き殘つたところがまたこの二人共結婚しなかつた爲に後裔の斷えたゲーテ家を相續するものがなかつたそれでワイマルの邸宅と時樂の住宅と蒐集した美術品と博物標本を併せてワイマル公國に寄附してその中とゲーテの文庫とをゾフイー殿下に委せた、而してワイマル大公の妃

相續人ご

した文でなけの邸宅の中にその貴重なる遺稿を入れて完全なる保管者であつた完全なる管理を爲したのである、一八八五年六月の始め文豪の遺族に利用せしめんと中心に開かれた、それ／＼にそれぞれ相宗達がワイマル・イエーナ・ベルリンにそれぞれ相聚まり所謂ゲーテ協會を組織したものである、而してライプチヒの高等法院長フォン・ジムソンが最初の會長にあげられた、この協會はワイマル大公殿下の保護の下に法人組織で、機關としてゲーテ年鑑を發行してゲーテに關する有益なる研究を發表し協會に關する一切を報告してゐる、このゲーテ文庫の最初の館長にはゲーテ學者として有名なエーリヒ・シュミットが就任した、この文庫には設立以來諸方から多くの文書が寄附されたが、その中最も重要なるものは、一八八九年詩人シルレルの後裔なるグライヒエン・ルスヴルム男から寄贈されたシルレル文庫である、爾來この文庫はゲーテ・シルレル文庫と呼ばれる

二大詩聖

の遺稿の外ゲーテ、シルレル以外の貴重なるものを蒐集して居る、ゲーテ協會とゲーテ國民博物館とは一八八六年六月から獨立してゲーテの住宅を公開し一般公衆に開覽させるやうになつた、近くしてこの文庫は詩人の遺稿として貴重なるものを蒐めたものにゲーテ博物館といふものがある。これは一九〇〇年三月特殊協會の保護で設けられ、ゲーテの名をつけたもの、その外ゲーテの作品を研究して居る文學者や藝術家の名を有して居る

同名の會

（ンにだて、先づゲーテ協會が設立されて藝術と文學に關心を持つ有ゆる人士の加入を勸誘した。これに次いでベルリンに於ても同じ會が組織されて、藝術家のみならず科學者の自由を擁護せんがために知識階級と藝術家の總合を計畫した、而して斯くの如き自由を妨害せんとする法律や警察に對抗する爲めに設立された會に對しても、法律上の援助さへも與へやうとした、その後他の諸都市に於ても、同じ目的を持つた會が相前後して設立された

その外にもゲーテ聯盟なるものが成立した、ゲーテの名をつけたものにゲーテ財團がある、これは一八四九年ゲーテ誕生百年記念祭に際してドレースデンに於て設立されたもので、二年毎に文學、繪畫、彫刻、建築、音樂上の最も優秀なる作品に二千マルクの賞金を授與せんとするものである

產業組合の本質と新時代來る

K・M生投

◇戰後米作取引の狂騰に因る米價の暴落を受け、漸次產業組合にも其の影響が及びつゝある…

地方色

◇舌切りむすめ　名古屋市鶴田町綾井はま子(二〇)は自宅で自殺を企てたが、ぎり鋏で舌をチョン切り苦悶の結果絶命したが今様舌切り娘（名古屋新聞）

◇ルンペン馬公　小樽市內をうろついてゐた痩馬、飼かへつて某藝行所の物置で五、六俵を平らげ、交番へ突き出されたが交番でも持てあまして「うまい工夫はないかな」（小樽新聞）

◇ヤンキー式就職難　ドルの國アメリカから朝鮮總督府學務局宛に就職願ひが來た、曰く官立學校の英語教師か地方學校の教授……

◇生不動の逃走……

◇東京市外池袋で女給松本チヨの……

◇長野縣上田市の一年度の人口調査の結果……

◇門司市新町の洋品店……

◇函館市時任町……

◇ベルギーの……

臺日俚謠

◇一世一代……

臺日案內

書籍	臺北市榮町　杉田書店
書籍	臺北榮町　叶見書店
藥種商	エナモル
醫院	小林醫院
齒科	清水醫院
治療所	透視難病治療所
寫眞	寫眞機
代理店	バテー全島代理店
印刷	岡田ヱフタバ印刷所
ラヂオ器械	高砂商會
食料品	十錢均一の春日屋
旅館	北投溫泉
運送業	三越荷物運送
	貨物自動車
雜件	ベニヤ板
	藥掛赤瓦大勉强
	神戶肉は田伍作へ
	麻雀特價拾圓
	家庭用ゴルフ場
	中島鐵製品
	玄米精乳と牛乳
	便所くさみ止　イマゾ芳香油

春子母堂自ら文相を語る

今をときめく若き江戸ッ子大臣鳩山一郎氏の母堂春子刀自が自ら筆をとつて一婦人雜誌に所感を發表されたとしたら、それは實に珍らしいことだ。ただ「婦人世界」のみがよくなし得たところだ。幼年少年期にわたる賢母の苦心には、大きな母誠と深い愛情と、他にはうかがひ知れない惡しき苦労とが含まれてゐる。世の母も、人の子も、斯く文相の得を映ぐと共にこの自覺學子を大成せしめた「母の惡」を學ばねばならない。是非御一讀下さい。

伊豆椿チック　百％インテリの美髮料

サック　本邦唯一の精良品　廣告は宣傳の近道なり　丁子堂

セキトメ　ボンボン　小兒老人に

チフス・赤痢にタイモール（豫防）

明石元二郎

●菊版千頁●ポイント大活字印刷●寫眞插畫四葉入●裝幀瀟洒●第入

德富蘇峰氏は國民新聞紙上特に『明石元二郎』を評して——君が日露戰爭期間に於ける歐洲大陸を舞臺としての活動は、實に一種の冒險小說の資料、と云はんよりも、寧ろ小說其物であつた。而して三十七八年戰役後、君が獨逸大使館附武官として前獨逸皇帝から忌避せられたるは、寧ろ君に取りては大なる名譽である。前獨逸皇帝は偶然にも君が日本の隱れたる有功者なるを證明した——と。言簡にして能く歐洲の交際場裡に飛躍した將軍の半面を語り盡してゐる。

定價上下二冊　上製五圓　送料不要

本書は發賣以來多大の好評を博し賣切れの爲め第三版を出版した次第である。御希望の向は此際至急御申込みを願ふ

發行　臺灣日日新報社

漢文臺灣日日新報

美總統招政府軍部要人 協議對日華問題

三十一日華府電。美國大統領關日華問題。三十一日午後三時半。招國務長官。海軍長官。陸軍長官。參謀總長。海軍令司令官。其他軍界要人。開重大會議。至三時半(日本時間一日午前五時半)猶續行云。

美國海軍司令部長 命駐珉亞細亞艦隊 出動上海保護

三十一日華府電。美國海軍司令部長武列特提督。電伤馬尼拉亞細亞艦隊司令官戴拉少將。率巡洋艦二萬噸。並足以保護美僑之驅逐艦。出動上海云。

亦命陸軍出動 駐馬尼拉步兵赴上海

三十一日華府電。美國陸軍。命令駐珉步兵。急行上海云。

英政府亦由香港 派陸海軍赴上海

三十一日倫敦電。英國政府。三十一日午後。因上海英國軍駐屯司令官。電請援兵。發表由香港派遣步兵一大隊。砲兵二中隊。及軍艦一隻。急赴上海云。

高射砲多運到上海 配備中國軍已了

一日上海電。南京政府軍政部爲備我空襲。將南京高射砲。多數輸送上海。三十一日夜到。地郊外。各軍配備已了云。

二緊急勅令 官報發表

一日東京電。滿洲事件。時國債償還繰入中止所關勅令。三十一日以官報號外。發表如左。

政府爲滿洲事件所關經費支辦起見。得限二千九十二萬圓。發行公債或借入金。發行公債。照前項規定。發行公債。發行借款。減額補填起見。必要之時。前項制限外。得發公債。或借入金。

昭和六年度。照國債整理基金。特別會計法第二條規定。元金償還資金限四千四百萬圓。得以繰入。

臺南州下學校 美術展 五日起三日間

臺南州教育係。主開第二回學校美術展覽會。訂來五、六、七三日間。開于公會堂。出品校。州下中女學校及小公學校。出品點數中女學校。約二百點。小公學校。一千二百點。此中獨隊列入選者。外職員及州下在任入選鑒展者作品。亦應陳列。審查員以州下各中等學校之圖畫擔任教師充之云。

芝山岩 本年合祀 功勞者十五名

月之二日。由臺灣教育會主催。舉芝山岩祭典。致祭本島教育界殉難六氏及其他英靈。本年合祀十五名。即故帝大文政學部長藤山豐八。故臺北師範學校長井上邁。故大平永樂公學校長中野勝馬。故木柵公學校長河野猛。故臺北州協議會員張德明。故北埔公學校長國枝猛熊。故中壢公學校長[illegible]。故新屋公學校訓導[illegible]松林。故新社小學校訓導三浦[illegible]。故中壢公學校訓導[illegible]。故竹山公學校長石原昇。故新竹公學校長[illegible]。故[illegible]公學校訓導大野駒太郎。故[illegible]公學校訓導林鍾如。故新北投公學校訓導王[illegible]。今六氏外三百三十七名云。

正米市場 舊正休市三日

三十一日。正米市場決定舊正休市。來五日爲正米市場當限授受期。又値舊曆除夕。六日起三日間。即舊正月初一日起三日間休場。九日起乃行立會云。

我軍行動自衛應戰 與吳市長承諾不同 芳澤外相談

一日東京電。芳澤外相。與英美法三大使會見後。三十一日午後八時半。語記者團如左。

在滬日本官憲行動。多少爲人誤解。此不得不之釋然者。就目下時局。喚起關係國注意。求爲好意的考慮。蓋有非難吳市長既容我要求。陸戰隊何故發砲火者。此事件全然不同。即二十八日午後三時。吳市長容我要求。我總領事。司令官。皆爲滿足。靜觀其實行如何。乃閘北一帶保安隊逃亡。不安殊甚。工部局。同日午後四時。頒戒嚴令。我陸戰隊。亦照前日協定防備計畫。且整備擔任區域。華軍突然射擊。我軍自衛上應戰。與市長承諾。無所關係。我非根據租界。攻擊華軍者。是照防備計畫。且就擔任區域警備。而華軍挑戰者。二十八日夜來。日華衝突。因英美其他領事斡旋。決定二十九日午後八時停止。乃華兵自三十日朝。再行砲擊。一面亦有情報。謂蔣介石。二十九日。調十九路軍警衛三師集中上海。卅一日。並移飛行隊於蘇州。更自河南發兵補充。此態度殊於聯盟提起問。之中國態度。我欲中國速停攻擊。而退於脅威我之地域外。因求三國大使各請關係國政府。急務上海各國官憲。斡旋華軍停攻撤退也。

芳澤外相招英美法三大使 關上海事件求諒解本邦眞意 並求各政府設法斡旋

三十一日東京電。上海事件所關。英美法三國政府。各有誤解。頻傳且抗議日本。芳澤外相。三十一午後三時。特招三國大使。通告如左。

日本政府所求。在華軍撤退停戰。希望各國政府。各發訓令於駐華官憲。命各斡旋。俾得息事寧人也。

三大使。容其希望。會談一時久而去云。

無腔笛

▲正五位。帝國美術院會員。南畫院主。小室翠雲氏。[illegible]

抵抗我軍華軍兵力 總計三萬以上

一日上海電。抵抗我軍之華軍。爲蔣光鼐[illegible]第十九路軍。總指揮蔣光鼐。[illegible]總指揮黃琪翔。左翼總指揮戴戟。總參謀長張發奎。其兵力二萬五千。合北由南京派遣衛戍軍。總數三萬以上云。

獎勵蕃人漁撈 實地教授 創漁業獎勵會

花蓮港廳水產係。自本年度初。在大港口。創立蕃人漁業獎勵會。對海岸蕃人。實地教授漁撈法。昨年經漁期。因行事情。稍遲於調查。故設所總漁獲收入。金五千四百圓。除經常[illegible]支[illegible]

基市役所 落成記念展 磋商計畫內容

基隆市新市役所落成祝賀會。去三十日午前十時。開于公會堂。州有小池產業主事。外一名。及基隆市尹。助役。林基隆司令官。並各官衙長。會社首腦部。州市協議員。港灣關係者八十七名參集。就左記計畫案。熱心討論。結局名稱。改作落成紀念展覽會。會期。略定于三月二十七日起一週間。其他有多少修正。皆照原案可決。該計畫案內容如下。會場在新市街。期日略定三月二十七日起一週間。市尹爲會長。副會長及係員[illegible]

業別漁場圖。基隆魚市場月別累年漁獲額。珊瑚市場累年漁獲額表。漁船。漁具及副漁具。漁業用標本。[illegible]。新式漁業狀況及漁具製造實況圖。加工品標本。本島近海食用魚類標本及分布表。宣傳魚食其他物產[illegible]。觀覽軍艦。驅逐艦。水雷艇。海軍飛行艇。客船。貨物船等。特別契約。使巡航與乘合車及搭客車並巡航名所舊蹟及港內。使貨物列。臺灣催物行列。臺灣戲。活動寫眞。懸賞米突。小公學兒童執旗及提燈行列。水產試驗船。武術大會。法宣傳。在公會堂。主開各店販賣。設置臨時水族館等。

海軍要人集海相邸 議對上海事件

一日東京電。大角海相。三十一日午後十時。於芳澤外相去後。招左近司次官。谷口軍令部長。豐田軍務局長其他首腦部到官邸。報告其與外相會見內容。議對上海事件。凝議二時久。至十二時散會云。

阿部司令官 四日視察新竹

阿部軍司令官。豫定來四日午前十一時十二分列車抵新竹。巡視市內。下午三時。在公會堂。招待官民。開茶話會。五日視察竹南海水浴場附近[illegible]。同下午三時十八分歸抵臺北。又新竹重要官民。計四日下午五時半。在小會堂開軍司令官歡迎會。

中國便衣隊至今朝 與我陸戰隊猛烈戰

一日上海電。昨夜至今朝。四川路。橫濱橋。寶山路。[illegible]猛烈。敵之手[illegible]。在租界內[illegible]路。[illegible]。一夜恐怖到明。市民不安。禁租界內一切交通云。

教育界不祥事件 冀照法正當解決 被害者渡邊氏談

新竹州中壢郡教育界不祥事件。即觀音公學校長渡邊前報之被害者告訴提出。一部有傳爲被他人煽動。然據本人渡邊氏談曰。傳爲受上司煽動告訴。全屬事實無根。如斯之謠。迷惑及郡守。甚屬遺憾。余既非兒童。自已態度。決無爲人左右。被毆打之夜。立以口頭告訴新竹家部。翌早寫告訴狀。添付醫師吳鵬麟氏診斷書。正式提出告訴。但關此事屬個人之侮辱事件。自無受上司干涉。文明之今日。若以暴力解決。不得其當。是故冀照法解決也云云。

醫師任務 診斷書爲 吳外科醫長談

更就診斷書。聞有宣傳爲受官權壓迫者。然據中壢醫院外科醫長吳鵬麟氏談曰。余爲事實無根。自該事件以來。直至[illegible]

竹州畜產講習 證書授與式

新竹州第四回畜產講習會。去二十九日上午十一時。[illegible]修了者二十六名。[illegible]授與證書。[illegible]修了者總代答辭。[illegible]散會。

咸謝大會 海山郡各團體 開於板橋公學校

[illegible]

第一讀會

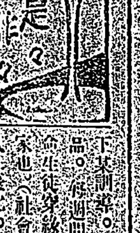
[illegible]第一讀會。全體採決。至下午六時宣告閉會。假以晚餐散會。

艋青年團總會

艋舺青年團。去三十一日午後三時。在艋舺[illegible]開定期總會。[illegible]

婦人文化講 一日在臺中座

[illegible]



[illegible]

梓官公蔬菜 賣出獻金國防

[illegible]

竹市町委員 任命五十三人

新竹市町委員。[illegible]

嘉義 開捕魚會

[illegible]

一似迷犯

[illegible]

虎尾 開役員會

虎尾商工會。[illegible]

和順圳會

虎尾和順圳會。[illegible]

圓糯賣派皆欲交米 買派無受米意 當限形勢危如累卵

上海事件形勢。惡化。聯盟及英美空氣險惡。自上月三十日。證券市場恐慌。經濟界不安。期米買派攻商方面買米已講服。一般買派亦有倦意之容。一日朝發會。二月限。果落二三十丁。大阪三限。上月末尾節豬二十五圓七十三錢。同朝五十七錢。二節落至四十二錢。四月限四十七丁上稍。市人雖料上稍六十丁。竟如此少額。蓋悲觀人氣所致。一面當地圓糯在庫豐富。不下九萬袋。二月五日當限殘玉。尚有百五十餘車。就中早渡約有百車。其他移出商賣派。皆有賣彈。屆時欲交。而買派中部方面。無受米意。兩派勢力如此懸殊。當限只存三日間。難免一番慘落。而二月二十日限。貫于當限三十餘丁。來六日起三日間。又以舊正休場。九日起方開市。爾時當限實際。只存十日間。其稍若落。不過九圓六七十錢。

長谷部旅團一日早 總攻擊双城附近

三十一日長春電。双城堡附近。有反吉林軍。[illegible]

岡山協議會 災害防止工事 議論多最

岡山郡岡山庄第二十回協議會。去三十日前十時開於岡山公會堂內。屆刻振鈴爲號。一同就席。臨席官有豐澤郡守。川野庶務課長。高橋街庄主任等外傍聽官民若干名。而協議員十三名。均出席。庄長爲議長。宣告開會。嗣敍禮。報告管內概況。並將來行政方針。一點鐘久。次由鈴木助役說明昭和七年度豫算案。及豫算編成概要等。約費一點鐘久。[illegible]

臺北公設質舖 資金豐富 希島人利用

臺北市大和町。南署隣右公設質舖。現時資金五十萬圓中。貸出三十餘萬圓。尚存十數萬圓。且倉庫尚有收容能力。現值舊曆年末。當財孔亟。希島人多數利用云。

嘉義商工會 精勤店員表彰

嘉義商工會。去三十一日午前十時。在公會堂。舉第十七回精勤店員表彰式。來賓松岡市尹。堀助役。手具署長。及其他等列席。而十年勤續者八名。對五年勤續者二十八名。三年勤續[illegible]。各爲宅主舉杯祝健康。盡歡散會云。

番人間痘瘡續發 發生以來十八名

花蓮港瑞穗天然痘。其後決定眞症者。玉里支廳中益見猖獗。至三十一日正午城三三四番人女兒「奇母」三歲。同「絹皓」。九歲。同所三三七女兒「馬沙科」。五歲。同男「巴沙」五歲。玉里爲號三五男「加沙宇拉巴」六歲。新患者發生以來。達十八名。該支廳於三十一日。在支廳東方田圃中。新設臨時隔離室。其對玉里支廳二千三百四十九名。織羅一千九十七名種痘告終。又瑞穗戒員。受理郵便物配達對瑞穗驛乘降客。全部實施種痘。極力防遏。而花蓮港街。亦實行種痘手續。二十一日。配到痘苗二千人分。然尚不足一萬八千人分。[illegible]

審問虐婢案

嘉義市南門町代書人黃宣成之長男黃戊己及其妻。昭和六年二月頃。僱任名古屋市時之虐婢案。既報。同事件移入臺南地方法院特別豫審後。因被害證人訊問。月三十日。記到嘉義。帶通譯及書高嶺裁判長。午後一時起至四時。在同法院嘉義支部。以原。福兩辯護士立會。召喚被害者鄭氏薛花究問供證。翌三十一日午前九時起。續行訊問云。

紅毛庄設漁港 開始運動

新竹郡紅毛庄有志。發起織同地漁港設置期成同盟會。開始運動。去一日。來邀新竹市有力者。[illegible]

自動車業 規則違反告發

嘉義市北門町熊自動車商會。吳萬淺氏。鑑新春入人氣。出入者衆。自一月一日起。三日間。對臺南市某自動車商會。借入貸切車三臺。在嘉義市內運轉。當時被市內同業者發覺。有春田與人氏外七名。連署對嘉義署。告發自動車業規則違反。去三十日。同署鈴木司法主任。召喚關係證人訊問。事件嚴重處理云。

屋上墮落 不省人事

臺北市元園町二二二陳阿賜。年二十三。現爲老松公學校增築校舍工事中之泥水匠。去三十一日午後一時半頃。在工事場架上墜落。頭部強打。一時不省人事。左手左足不遂。急舁至呂阿昌醫師處治療。後漸恢復云。

龍峒講習終了 青年修養 定每拜六開會

臺北市同風會大龍峒支會。龍峒青年講習會。去一月三十一日午前九時。[illegible]

竹南 共學希望

昭和七年度新學期。欲希望共學於竹南小學校者。限至新曆二月十五日。須要提出公學校長推薦書。並其他書類。豫定三月二十一日。在竹南小學校施行入學試驗。

開慈善會

竹南慈善會。去二十九日午後四時。在會長許生宅開役員會。報告昭和六年度決算。審議七年度豫算等。並舊年末。對貧民施與之件等。至六時散會。該會現在基本金。四千八百圓。貯金在中港信組。利子一割一分。充事業費。每年對庄內貧民。施與救助金。[illegible]

[illegible]午後六時。在文明樓。開定期總會。報告前年度收支決算。役員改選結果。會長蔡子氏。副會長陳世仁氏。[illegible]

▲東石郡 朴子街朴子。[illegible]林金臻。林春波三氏。[illegible]司法代書人楊義及林金臻二氏。在臺南地方法院朴子出張所。迄今十有餘年。者番辭臺南地方法院朴子出張所之職。楊義氏乃北港人。欲歸北港街開業。林金臻氏。係朴子人。欲在朴子街開業。林春波氏奉職朴子街役場。者番辭職欲在朴子開業。是以當街朴子街長黃媽典氏爲發起。招集當地官紳人士八十餘名。於去三十日午後六時。假醉月樓爲會場。主客對敍。盡歡至午後八時散會。

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁

理想的箱入高級酒
高級酒 黒松 白鹿

外科 皮膚 花柳科 一番瀬醫院

内科 殿村醫院

外科 大場醫院

産科 婦人科 鶴田醫院

眼科 筒井醫院

耳鼻咽喉科 藏田醫院

齒科 小林醫院

耳鼻咽喉科 天野醫院

小兒科 關屋醫院 京町一丁目五二番地

内科 皮膚 徽毒科 千本醫院 臺北市本町二ノ六 電四〇八一番

外科 菅沼醫院 本町三丁目

自働給水装置付 唐箕付ナショナル 自働精麦機（八分搗）
ナショナル自働精麦機
動力ヲ半減セヨ 雨天デモ麦が一馬力デ楽ニ搗ケル
特約店 山本商行
精工商店

武藏高等工科學校

明治大學 學生募集
大學 法學部 商學部 政治經濟學部
専門部 法科 政治經濟科 商科 女子部

青寫眞感光紙

一田効散 齒痛と頭痛に のんできく

運動用具は 臺日へ

家庭常備薬 サンレタム 化粧と外傷

食前一盃進食慾
食後一盃忽爽快
毎日飲用
增血治病強精
補腎健體無病

增血補腎 純粹藥用葡萄酒

特爲產前產後婦女
常用補血强壯滋養
藥効絶大治惡阻婦
健兒强之大靈藥也
產科大醫都用之

臺灣總督府傳染病研究所
陸軍衞戍病院・其他各病院 御用

王冠 赤十字葡萄酒

朝の一杯――精力の源泉
夕の一杯――心身の慰安

赤十字葡萄酒は品質純良効果無限なる純粹藥用葡萄酒にてその常用は血液を增し精力を旺盛にし病弱を一掃し健康を確保す

進物御贈答用として極めて體裁よく便利重寶なり

特に產前產後の婦人は補血榮養素として飲用せらるべし、胃腸を健全ならしめつはりの憂なし

○全島到る處著名藥店洋酒店にあり

發賣元 寶丹守妙本舗 守田治兵衛 東京市下谷區池ノ端仲町
輸入元 中村兵左衛門 東京市下谷區池ノ端仲町

飲用赤十字之特効 在胃内能增胃液之分泌、推行完全消化之作用、更因赤十字絶大榮養素、增血補腎、强精健體、有病者服之、恢復如神、無病者不獨可保身體健康、增進精力無疑也

主治効用開列於左
氣弱血衰、精神恍惚、身體疲勞、四肢無力
胸膈痞塞、飲食不進、頭目眩暈、面瞼黄瘦
咳嗽生痰、唇焦口燥、遺精盗汗、經水不調

○代售 全島到處各大藥房各洋酒舖

滿洲事變畫報

發行所 臺灣日日新報社
販賣取次店
臺北 臺灣日日新報社
臺北 新高堂書店
臺北 文明堂書店

のみ易くて胃を障碍せぬ 福福カゼ薬

新聞取次店變更
新埔庄 張木榮
豊原街 盧阿園
新化街 李朝泉
臺灣日日新報社

第廿五期營業報告
臺灣製紙株式會社

高雄市湊町 産婦人科 小出醫院 入院應需

大阪商船 基隆
近海郵船 基隆

ゼネバの大軍縮會議　いよ／＼本日から開かれる

[illegible]

全居留民の引揚げを勸告の形式で布告
公使、總領事等の名で

【上海一日發電通至急報】午後六時重光公使、村井總領事、米里紋吉（滿鐵）三氏の名で全居留民に對し引揚方勸告の形式で布告した

事態急激に惡化し重光公使は遂に避難
官邸を閉ち總領事館に

【上海一日發電通至急報】事態急激に惡化して邦人の安全期し難くなつたので重光公使は遂に官邸を閉ち總領事館に避難した

又も陸軍派遣を電請

【上海一日發電通】村井總領事は在留邦人の危機文字通りに切迫し、已に一般居留民にも多數の犠牲者續出しつつある現狀に鑑み又も陸軍派遣方を電請した

官民合同で緊急善後策協議

【上海一日發電通】重光公使は今朝十時半鹽澤司令官、村井總領事、田代、北岡陸海軍武官、米里（日清汽船）福島（市參事會員）金井（滿鐵）氏等官民は緊急善後策を協議したが良策なく取敢ず一萬八千の婦女子全部を日本へ又は上海外の安全地帶たる青島、大連方面へ避難引揚方を非公式に總領事館から發令に決した

天候霽れ次第に爆撃
英、米、佛三國總領事に通告

【上海一日發電通】重光公使、村井總領事、鹽澤司令官等は昨夜から今朝にかけて協議の結果支那側の不信を指摘し日本は斷乎として爆撃を加ふる事に決した旨午後三時英、米、佛三國總領事に通告した、天候霽れ次第北停車場江灣、龍華等の敵軍密集地及び防禦工事地に空中より爆撃を加へる筈

東寶興路の我陣地を午前午後に亙り猛撃
我軍廿一名負傷し頗る苦戰

【上海一日發電通】東寶興路の我が陣地に敵は午前十時二十分から又も機關銃で猛撃を開始し尚目下盛んに交戰中である

【上海一日發電通】寶興路の交戰は午後も續いて行はれ三時半我軍二十一名負傷し目下苦戰中同所より本部への傳令使一名便衣隊に狙撃され重傷を受けた

租界を東西北三方から愈よ攻擊せんず形勢
交代の名目で顧、戴の兩軍合體

【上海一日發電通】[illegible]

塹壕を築いて戰備を進む

【上海一日發電通】[illegible]部より迂回して侵入せしめ、租界を東西北の三方面より攻擊の計畫の下に今朝來東部にある支那人全部に對し城内又は南市方面に引揚を命じた、西華德路ブロードウエイは未曾有の大混雜を呈してゐる

敵彈安宅の附近に落下

【上海一日發電通】[illegible]

支那兵盛んに掠奪放火

【上海一日發電通】[illegible]

虐殺さるる邦人續出
政府の無關心に居留民憤慨
侵入便衣隊約五千

【上海一日發電通】政府は支那兵租界内に入り來らば陸軍を出す意向らしいが、既に租界内へ入込んだ正規兵の假裝便衣隊はその數約五千と云はれ、正規兵が租界内に堂々侵入の時は全居留民虐殺の時で、その時陸兵を派遣するとは當地の實情を知らぬも甚だしいとて政府の無關心に二萬五千の居留民は憤慨してゐる、尚邦人居留民の虐殺は頓に顯著となり飲食店入船主人中村氏一（長崎縣人）、菜商會主人高木氏（兵庫縣人）、塚本商會主人塚本氏（福岡縣人）の外多數の犠牲者を出してゐる、塚本氏家族全部も行方不明で同じく虐殺されたものと見られてゐるが、虐殺の際とて犯人探査も困難と云はれてゐる

避難民收容船の增派要望
郵船五隻を上海に廻航

【上海一日發電通】長崎丸は邦人避難民を滿載して出港したが、郵船は避難者收容のため同船を長崎から引返すと共に更に三日笠置、四日阿蘇、上海、加賀丸を當地に廻航し取敢ず婦女子のみを受付け男子の乘船を許さぬことに方針を決した、右五隻の收容能力は三千で到底足らず居留民は政府の命令で上海へ船を增派せん事を要望してゐる

陸戰隊の憤慨甚し

【上海一日發電通】目下敵は[illegible]

中立地帶を設けて英米の兵を入れる案
英米から日支兩國に提示

【上海一日發電通】三十一日の鹽澤井爾氏と吳鐵城の會見は[illegible]

我軍は支那軍に比し著しく兵力懸きを以て支那軍に對する自衞上絕對にやらぬとは約束出來ぬ

兩軍首腦者は同意
駐米日本大使館著情報

【ワシントン三十一日發】[illegible]同意した、從つて[illegible]撤退することと

支那避難民が暴動化する虞れ
便衣隊の使嗾と饑餓の爲に

【上海一日發電通】[illegible]

上海時局委員會母國政府に急電
陸軍急派か引揚實行命令の二つを絕對に要求

【上海一日發電通】時局委員會は午前十一時より緊急會議を開き左の如き軍部不信任決議を滿場一致可決し直ちに政府に急電を發した

決　議

[illegible]

邦人の恐怖名狀し難し
元英租界方面の邦人銀行會社に籠城

【上海一日發電通】[illegible]

邦人避難民で長崎丸滿員
居留民に生色なし

【上海一日發電通】[illegible]

邦人五十名の安否懸念さる
豐田紡連絡杜絕

【上海一日發電通】[illegible]

香港の英艦上海に向ふ
山砲隊も乘せて

【香港一日發電合】[illegible]

我海軍を痛擊
上海イブニング・ポスト

【上海一日發電通】[illegible]

米國軍の出動兵數

【ワシントン三十一日發電合】[illegible]

米軍艦マニラ出發

【マニラ一日發電合】[illegible]

驅逐艦一隻は汕頭へ
日支の爭を調査

【ワシントン三十一日發電合】[illegible]

蔡挺階の豪語

【上海一日發電通】[illegible]

アジア艦隊の旗艦も出動
步兵一千は運送船で

【マニラ一日發電合】[illegible]

宣戰布告說國府要人否定

【北平一日發電通】[illegible]

フランス政府も軍艦を派遣
上海居留民保護の爲

【パリ三十一日發電合】[illegible]

日本の侵入は飽まで抵抗
蔣介石語る

【上海一日發電通】[illegible]

對岸警備の艦船緊張
上海事件から

【馬公特電一日發】[illegible]

急遽歸任
後藤司令官
豫定を變更して對岸から

【馬公特電一日發】[illegible]

◇臺南三分子射的場に於ける臺南在鄕軍人會の射擊會

タラワン島に遭難の成就丸

乘組員十二名は無事　高雄の蔡氏所有船

【高雄電話】高雄市湊町蔡文彬所有の發動機漁船成就丸は先頃ヒリッピン方面に出漁中機關部の故障で遭難し乘組員十二名は船とともにヒリッピンタラワン島に漂着目下マニラ總領事館の保護をうけてゐるが乘組員の內四名は三十一日基隆入港の大阪商船メキシコ丸で遭難顛末を船主に報告の爲歸來したがマニラから基隆迄の船賃並に基隆高雄間の汽車賃を所持してをらぬ爲一先づ基隆警察署に保護一日基隆署から高雄署にあて船主よりの旅費送金方を照會して來た

內地人を襲つた三人組みの强盜

當局の目を晦まして逃走中　百日目に捕はる

【嘉義電話】昨六年十月二十一日午後七時頃嘉義郡中埔庄公館一五六鈴木某方に本島人三名の强盜押入り家人を脅迫して「百圓出せ」と强要したが未遂に終り逃走した事件あり同郡警察課では事件突發直後より全力を擧げて犯人の嚴探中であつたが一月三十一日午後六時頃同郡の[illegible]により犯人[illegible]の三名一網に逮捕され餘罪多き見込みで嚴重取調べ中である

此處でも强盜

五人組の片割れ　五ケ月目に逮捕

【臺南電話】三十一日午前十時頃臺南署司法[illegible]九八陳[illegible]方に押し入り短刀を振り翳して[illegible]五人組の片割れであること判明し[illegible]南に於ても餘罪ある見込で嚴重取調べ中

高雄州庭球大會

【高雄電話】三十一日[illegible]高雄州聯合庭球大會優勝者は甲組[illegible]乙組[illegible]

民雄庄滯背小作實行組合發會式

【嘉義電話】嘉義郡民雄庄滯背小作實行組合發會式は一月三十日午前十時より同所江新興氏方に於て擧行せられ同氏より設立經過の報告あり[illegible]

花蓮港街協議會

豫算は增加

【花蓮港電話】第二十八回花蓮港街協議會は既報の通り三十日[illegible]

南部女子庭球大會に於て優勝青木、秦組(竹園町コート)にて

平素苛めた交換孃へお別れとお詫び

自働交換式電話へ替つた　その日の高雄局

【高雄電話】本島最初の自働式電話の開通を見た一日の高雄市內にかける通話狀況を山下局長に就いて聞いて見ると

△午前零時の切替へ作業が終るのを待構へた各加入者は夜中に近い時刻にも拘らず一般に市內通話を行ひ僅か一時間足らずの間にその通話數は六百回に上つた由で

△之等は何れも試驗的にかけて見たもの好奇心から使用して見たものが多い模樣で何分始めの使用で多少まごついたものもあつた樣だが概して成績良好で殊に感度は非常によく一日朝からの通話狀態は同數に於ては平常と大差ない

△高雄局では三十一日午後八時から各加入者に對し交換手をして十二時頃には新電話の切替へで一時通話が止るかも知らぬとの挨拶をさせたところ加入者の內には長い間貴女方のお世話になりましたとの別れの言葉や平素ガミ／＼苛め拔いたお詫びを云ふなどの微笑ましいエピソードもあつた

△九時から昭和會館に於て開會され[illegible]議會員十名の內吉村、小川、中村、古賀、福井、西村の諸氏出席[illegible]

聞くも床しい敬老會の催し

村の高齢者たちを招待して　大屯女子靑年團の奉仕

【臺中電話】大屯郡大屯庄敬老會は同庄女子靑年團の主催で一月三十日午後二時から同庄西屯公學校に於て開催され出席者は同庄の高齢者何[illegible]を始め百餘名[illegible]

太田知事霜害蔗園を視察

【臺中電話】太田臺中州知事は一日[illegible]技師の案內で[illegible]

外車埕埔里間の臺車賃値下げ

バスに對抗のため

【臺中電話】水裡坑魚池間に六年十二月初めから乘合自動車の開始を見て以來魚池埔里方面行の旅客の殆ど全部はこの乘合自動車を利用して臺車によるものが激減した[illegible]

託された六百圓をそのまゝ持逃げ

株屋の店員捕まる

【臺南電話】臺南市本町二丁目[illegible]株屋の店員[illegible]郞は去る廿四日店の金六百五十圓を持つて屛東方面へ買株に出たまま歸らぬとの告訴により搜索中[illegible]の所七日高雄州[illegible]で逮捕され身柄は臺南へ送られたが取金は百圓足らずしか殘つてなかつた

花蓮港廳下の天然痘又一名發生

患者は蕃人と本島人のみ

【花蓮港電話】花蓮港廳下の天然痘は三十一日夜に至り平野支廳大庄の一名[illegible]が眞性と決定したので累計十九名に達したが發生以來本島人、蕃人のみでまだ內地人には患者は出してゐない

痘瘡種苗到著

直ちに配布種痘に著手

【花蓮港電話】痘瘡種苗は花蓮港廳へ一日朝一萬五千人分到著したので玉里、大庄、鳳林の三地方へ送付し即日種痘を實施、花蓮港街の分としては同日一萬二千人分到著街役場では一日から實施してゐるが三日からは花蓮支廳管下全部の人を行ふ爲で海岸地方を除く管下全廳の種痘終了することとなつてゐる

下女虐待事件取調開始さる

【嘉義電話】嘉義市南門町三の一五一代書人黃宣成の長男黃良巳は[illegible]と昨年二月頃名古屋市に居住中共謀し下女鄭氏蘇花を虐待せる事件は既報の通りであるが其後事件は臺南地方法院嘉義支部に付せられてゐたが三十日證人取調べのため高橋豫審判事は酒井書記を隨へ來嘉し嘉義法院支部に證人鄭氏蘇花を召喚[illegible]辯護士を立會せしめ午後一時より四時まで取調べ三十一日も午前十時より取調べをなした

雨期にあつて渇水の珍現象

市內三百の井戸が減水で　宜蘭街民困りぬく

【宜蘭電話】[illegible]

鹿港街の方面委員

新任式擧行

【臺中電話】鹿港街では一日方面委員の新任式を行つた後方面委員事業上の打合せをなす筈であつたが臺中州から山口社會課長、篠原社會事業主事等が臨席した

朴子街にもサイレン設置

從來朴子街では役場樓上に備へ付けられたる半鐘を以て毎朝五時及[illegible]

密渡航船

宜蘭海岸に漂著　四名逮捕　殘りは逃走

【基隆電話】基隆では最近對岸厦門への密渡航が激增するので[illegible]

豫定割當額の二倍に近い好成績

獻納義金に現れたる屛東・潮州兩郡の赤誠ぶり

【屛東電話】屛東在鄕軍人分會では[illegible]

高雄の獻金募集約倍額に達す

在鄕軍人の大活動

【高雄電話】高雄在鄕軍人會の兵器獻納金募集運動は引續き役員總出動で行つてゐるが旣に[illegible]

新竹の書畫會

新竹市に於ける本島人側の書畫家では此ほど新竹[illegible]會を組織し來る七日午後三時から新竹公會堂に於て發會式を擧行すると同時に會員の作品展覽會を開く筈である因みに同會員中このほど大阪に開かれた關西全國書道展覽會に入選したとの通知を受けたものは[illegible]

大師寺の豆撒き

【臺中電話】臺中市新高町の大師寺では來る四日午後七時例年の通り厄除大師節分會を行ひ終つて午後八時から本年厄年五人年男が出て[illegible]

總會四件

◇[illegible]

營業規則違反で告訴さる

【嘉義電話】嘉義市北門町六の六ニフバメ自動車商會主[illegible]

基隆の宿屋大消毒

痘瘡患者が泊つたので

【基隆電話】花蓮港高雄に天然痘患者發生の報に驚いた基隆署と市役所衞生係では對岸との直接交通地に當つてゐるだけに[illegible]

高雄壽會の素議會

【高雄電話】高雄壽會では三十[illegible]

全島社會事業大會への嘉義の提案と出席者

【嘉義電話】來る二月十六日より三日間に亘り高雄市公會堂に開催さるる全島社會事業協會主催第四回全島社會事業及び第五回同方面委員大會に嘉義市より出席する代表者及び提案は次の通り決定した

▲提案　一、職業紹介法を速やかに本島に施行方建議の件　一、方面委員水火災その他非常時に救助を要する場合に於て警戒區域に自由出入し得る樣交渉方の件

▲方面委員　岸淺明、富山四[illegible]

▲社會事業關係者　庄野[illegible]

新竹

▲除災記念祭　新竹寺では三十日午後六時半から同寺に於て[illegible]

立派な蔬菜が出る

臺中市の立毛品評會

【臺中電話】臺中市蔬菜立毛品評會は同日午前十時から市役所に於て行はれ[illegible]

甘蔗畑に火事頻々

損害も馬鹿にならぬ

【臺南電話】[illegible]

官林盜伐

【嘉義電話】[illegible]

朴子林金臻氏代書業を開業

本社朴子取次店主林金臻君は[illegible]

人事

▲[illegible]

淡水郡の產業振興品評會

[illegible]

高雄潮鳴

[illegible]

JFAK 二日

▲午前六時三十分 朝の挨拶、ラヂオ體操[illegible]

▲午前八時 全國氣象通報(東京)

▲午前九時三十分 家庭百科[illegible]

▲午前十時 今日の家庭料理[illegible]

▲午前十一時 日用品市價[illegible]

▲午前十二時五十九分 正午の時報[illegible]

▲午後零時十分 放送局通報[illegible]

▲午後零時二十分 [illegible]

▲午後五時 子供の時間(東京)[illegible]

▲午後五時三十分 [illegible]

▲午後六時 子供の時間(臺北)[illegible]

▲午後六時三十分 講演(臺北)[illegible]

▲午後七時 長唄(東京)[illegible]

▲午後七時三十分 講座(東京)[illegible]

▲午後八時 義太夫(東京)[illegible]

▲午後八時四十分 三曲合奏(臺北)[illegible]

▲午後九時二十分 時報、氣象通報、[illegible]明日のプログラム發表

東亞の謎 (181)

作者 國枝史郎
畫家 伊藤順三

大連の冒險(六)

どうして小夜子がこんな有樣でこんな所へ來たのだらう？

小夜子は其後南部と一緒に、沙河を越えて滿洲里へ行き、それから奉天へ行き大連へ來た。

その間南部は手を盡して、松下伯や洋子や次郎の、その後の消息を知らうとした。が知ることは出來なかつた。いつも〳〵伯の要塞往と、駈け違つてばかりゐたからであつた。

二人が大連へやつて來たのは、ほんの最近のことであり、大連へ來ると南部も小夜子も、一時に疲勞が出て病人となつた。

特に小夜子はひどかつた。

體の疲勞と心の疲勞とで、彼女はすつかり打ちひしがれて了つた。それに伯といふ力強い——人格としても力強い、戀人としても力強い、さういふ人の愛護と監視とが、彼女の上に無くなつて以來彼女の惡癖が頭を出しはじめた。阿片を飲むやうになつたのである。

南部が姿を消して以來、小夜子は殆ど家にゐなかつた。夜も晝となく出歩いた。ヒョロ〳〵とした步調で、そうして或時には死人のやうに、或時には異常な陽氣になつて、盛り場の一つの[illegible]にその姿を現はした。

[illegible]の亡者のやうな態度で、何處へとも出て行つて、何處からともなく歸つて來、來たかと思ふと出て行つた。

[illegible]

今、彼女は[illegible]に彼女は可笑しくなつた。笑ひ度くて笑ひ度くて仕方なかつた。

そこで彼女は立ち上がると、[illegible]一杯に笑つた。

[illegible]とても愉快！阿片飲みに行かう！

彼女はさう思つて歩き出した。[illegible]なのではあつた。

奉天でもこつそり阿片窟へ行き、大連へ來ても阿片窟へ行つた。自暴自棄に身體をもちくづすやうになつた。

賭博をし夜ふかしをし、歡樂をあこがれ追ふやうにもなつた。

ボヘミアンとしての血液が、彼女に甦つて來たのであつた。

そこで南部は寢込んでしまつた。二人は大連へ來ると直ぐに、刀水會の大連支部長の、某といふ人物の家へ、しばらく寄食することになつた。

平素穩健の人物だけに、彼を[illegible]するやう何をすることも出來なくなつた。

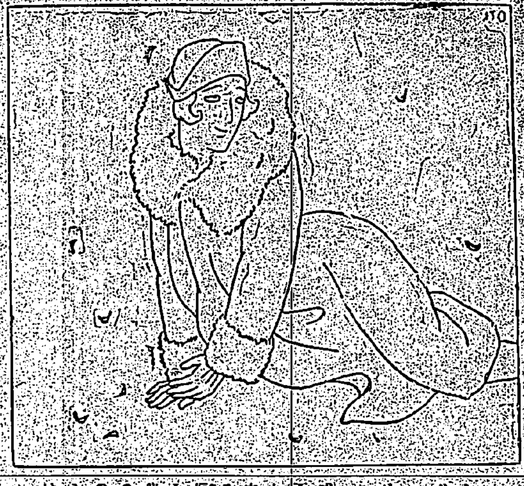
伯が大連に來てゐるかもしれない、さう思はないこともなかつたが、探がすことさへ出來なかつた。

ところが今から一週間前、南部は少し快くなつたので、せめて戸外へでも出かけて行つて、いろいろ聞き合はせたり問ひ合はせて見やう、から思つて出かけて行つたが、それつきり歸つて來なかつた。

刀水會員達は不安に思つて、心あたりを探がしたが、南部の行方は知れなかつた。

「あの病氣の南部さんのことだから、病氣でさへなかつたら心配は無いのだが。」

から支部長は云ひたりした。



西班牙文壇の明星 ゴメス・デ・ラ・セルナ

笠井鎭夫

現代の西班牙文學に[illegible]ある大家達のうちに、三人の「ドン・ラモン」がある。第一に[illegible]「ドン」は[illegible]と並び稱せられ彼に劣らざる程の筆をふるつてゐる唯美派の巨匠ドン・ラモン・デル・バリエ・インクラン、その第二は哲學的風貌を具へたドン・ラモン・ペレス・デ・アヤラ、第三には以上の人々よりずつと若く、今年漸く四十歳にしかならないがその名聲はどの大家にも劣らず外國に於ける評判に至つては恐らくブラスコ・イバニエスのそれに次ぐであらうといはれるところの、ドン・ラモン・ゴメス・デ・ラ・セルナである。

……○……

現代の西班牙の文學青年に向つて「ドン・ラモン」といへば、それ程にまで彼は若い人々の間に持てはやされ彼等の間には「ラモニズモ」(ラモン派)なる新語が出來てゐる程彼の性格と文學とは特異さを持つてゐるのである。

……○……

彼は一八九二年スペイン首都で生れた。處女作「火中に入る」(一九〇四年)を十二歳の時出しその三年後に「[illegible]」を更に二年後には「新文學概念」「ユートピア」其他[illegible]の著作を公にしてゐる程早熟である。彼が認められるに至つたのは「古物市」(一九一五)を出版してからである。[illegible]

[illegible]

「ボンボ」散文集「短文集」「グレゲリーアス」「サーカス」等々である。この時に至つて彼の特徴[illegible]

[illegible]

彼の作品の特徴は一言にしていへば、この新様式文學「グレゲリーア」が持つてゐる。グレゲリーアとは何であるか。[illegible]

短かければ一行多くて數行から成る此グレゲリーアは十九世紀の西班牙の詩人カンポアモールの創り出した「ウモラーダ」(諧向の表白を主とする二行詩)や「ドローラ」(そのウモラーダを戲曲化せる短詩)と形式に於て似たところがある。又エピグラムと[illegible]な點で似たところがある。そして又瞬間の氣分感情、印象を現はすのとその形式の短かい點では日本の俳諧と似て居り、味はひなどは[illegible]に避け、いたづら氣分と諧謔がひらめいてゐる點では川柳とも似てゐないことはない。しかし上にあげたものが何れも詩であるのに反しグレゲリーアは散文である

……○……

彼の作品について一々語るより彼の作品の中に溢れるこの新様式を紹介することによつて彼の作風を語る方が早道と思ふので、左にグレゲリーアの見本を譯出して見やう。

○

自動車が、犬のやりに吠えて起つてそれを恐がつて逃げる人々に咬みつく。

○

ラジュウムは神様の尻である。

○

女が首を吊つたとき、彼女の乳は、二つの理想的な泡のやうに浮へ[illegible]。

○

[illegible]を見るために四角な小窓を取り出す[illegible]の女は彼女のパスポートを[illegible]んでゐるやうだ。

○

[illegible]をもつてゐる。

○

植物のやうにうつむいてばかり[illegible]

もう日傘の影チラリほらり……臺北植物園にて

文壇と詩壇の間隔

中村漁波林

文壇とは云ふまでもなく、所謂小説壇、戲曲壇、詩壇、歌壇、俳壇等をひつくるめて呼ぶ廣義の意味を云ふのであつて、現在使ひ古るされてゐる文壇とは主として小説壇をのみ指して居り嚴密に云へば唯漠然と

小説分野

のみを文壇であるが如く叫んでゐるのは不當であり、文藝者もこれに言及した[illegible]

いのは寧ろ[illegible]でもあり、[illegible]もある。がこれらに關しての論議は恐らく[illegible]は今小説壇、狹義なる所謂文壇と詩壇との[illegible]係、偏りにも隔たつたる兩者間の距離の檢討を試み度いと思ふ。文壇の人々が詩壇に對して所謂[illegible]であると同様に詩壇人も亦文壇の作品なるものを認しく[illegible]るとし、無味平板であるとし、或

[illegible]

唯憂鬱の

[illegible]

日本詩壇

[illegible]

詩ごは卽

ち凡ゆる文[illegible]

新作軍歌『ああ、南嶺』

公主嶺獨立守備隊作

[illegible]の「獨立守備隊の歌」の姉妹篇の一つとして唄はれてゐる「ああ南嶺」一篇を此の[illegible]から[illegible]市の[illegible]氏に送つて來たとて本社へ屆けて來た、此の歌詞は公主嶺獨立守備隊第一大隊の新作軍歌であると

公主嶺獨立守備隊第一大隊の新作軍歌「嗚呼南嶺」節は目下[illegible]月山學校で作曲中にして當分(戰友)の節

(一)
興安嶺の夜は更けて。星かげ冴ゆる頃。朔風を破る銃聲は我に仇なす敵の兵。

(二)
天もゆるさぬ暴虐を。忍びて茲に幾年ぞ。部隊一團[illegible]の。袁の秋水[illegible]を飛ぶ。

(三)
東北軍の兇銃と。猛きを誇る四千の。敵の[illegible]を。攻るは[illegible]

(四)
公嶺(公主嶺)守備の兵。二十倍に圍む[illegible]は。破るに難く[illegible]もなし。大隊長はたからかに。[illegible]知の野。

(五)
[illegible]の前進に。白旗を揭げ[illegible]。一齊射撃忽ちに。[illegible]の[illegible]を如何にせん。

(六)
敵は[illegible]に身を潜め。我を眼下に狙ひ[illegible]。[illegible]地物影もなく。[illegible]の砲。

(七)
あれは鐵石ならむ身の。血潮にむせぶ[illegible]にも。じつかりかむの[illegible]。[illegible]して殺知を花と散る。

(八)
戰ひ今やたけなはに。[illegible]ゆるみなく。打ち出す彼我の砲聲は。天地もさくるばかりなり。

(九)
中隊長は突つ立ちて。[illegible]を乘り

[illegible]

(一〇)
[illegible]よろめく足を踏みしめて。[illegible]打振ろ一[illegible]。[illegible]

(一一)
いざ突撃の[illegible]き[illegible]。[illegible]りて。[illegible]

(一二)
多勢を恃む[illegible]猛襲に。いかで[illegible]や。[illegible]

(一三)
戰ひ濟んで[illegible]ふ隙間に。[illegible]夕陽に映ゆる日の[illegible]

(一四)
[illegible]し戰場の[illegible]る。[illegible]

(一五)
赤き心の一筋に。[illegible]

(一六)
[illegible]の。[illegible]あはれ[illegible]の[illegible]勇士の[illegible]は永久に。[illegible]に色[illegible]

[illegible]

兵器獻納義金

臺灣軍經理部

[illegible]

鄉軍臺北支部扱ひ

[illegible]

愛婦の篤志者表彰

[illegible]

愛婦の慰問金贈呈

[illegible]

嵐なかたち

[illegible]

貸家 [illegible]

文化住宅 [illegible]

ダンサー [illegible]

本邦唯一の精良品 サック [illegible]

登錄商標 大阪天王寺名物 蟲下しの妙藥 鈎蟲セメン菓子 [illegible]

投資と利殖號(全冊) 無代進呈 [illegible]

秋から冬へ・あれ肌から玉肌へ・要は本栗の御愛用から
メンソレーターム
家庭用 [illegible]

除毛劑 男女 毛深キ方ノ福音 塗れば二三分で夢の樣に取れます使用後はスベスベと白く脂肪質フキデモノを除去し白粉付よくキレイになります◉皮膚には絕對無害です ◆定價八拾錢 [illegible] 特約店 大募集 新谷製藥所 [illegible]

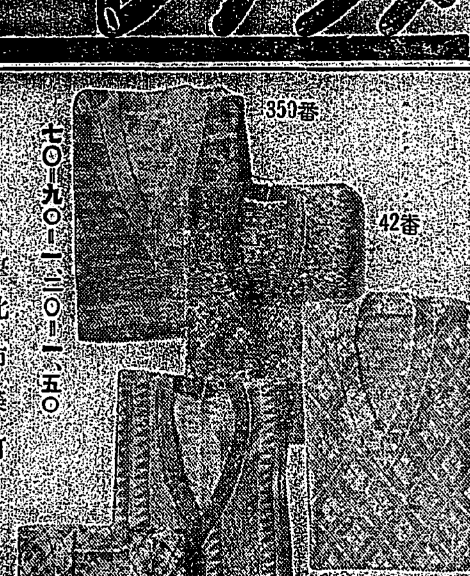
高速度滋養料 どりこの 飲めばすぐ血となり精力となる

東京日本橋本石町 成毛商店

ベビーゴルフ用品
家庭向のスポーツとしてベビーゴルフは漸く擡頭して來ました

組合せ家庭用ゴルフセット ベビーゴルフ用パツター [illegible] ボール ゴルフバツグ ゴルフストツキング [illegible]
臺日運動用品部

昔も今も 效能で賣れる 七ふく ひえぐすり 本家 七ふくや伊藤長兵衞 大阪高津表門筋 [illegible] 振替大阪九三七七 電話南二九

臺日の各種ジャガードアンダーシャツ
一種特の配色を施し新味溢るるばかり鮮かなジャガードアンダーシャツは若人向として大歡迎されて居ります

350番 42番 558番 162番 556番
七〇・九〇・一・二〇・一・五〇
臺北市榮町 臺日運動用品部 電話四八三番

上海事件悪化し 對支貿易は當分杜絶

ボイコットは更に火の手を高めん 貿易業者大覺悟の秋

上海に於ける時局問題は益々重大化した結果同地を中心とする對支貿易は全然不可能となつた

日本對

邦人經

大水害

廣東派

上海長江向け 保險率引上げ

割增を四倍乃至六倍に 南京行は一切拒絶

【大阪一日發本社特電】海上保險業者を以て組織されてゐる木曜會は遂に上海の

形勢悪化と

新舊率比較

尚ほ哈爾賓

上海事件で 銀價昂騰豆粕高し

新高値後小反動安

上海事件の成行は今後如何に波及するや容易に楽觀し難く影響を極めて重大視せられ……

在華紡績は 姑らく成行を觀望

善後具體案は後日に

【大阪一日發本社特電】在華紡績同業會は三十日正午より委員會を開き上海事件に伴ふ工場一齊閉鎖の善後策を協議したが……

期米は 新甫安

蓬萊丸精も弱し

沖繩行白米に 古袋を許した根據

鹿兒島米との競爭關係もあり 政府の米價擁護策

舊節季と銀發行高

昨年より五百四十餘萬圓增 最高四千五百萬圓迄

本島人

俸給日

前年の

本年の海運界(二)

日本郵船會社 專務 清水安治

三、繋船

四、運賃率

五、經費

六、海運國の盛衰

撫順炭の採掘制限

排日悪化と爲替安を考慮し 廿五萬噸減の六百七十五萬噸

昨年度

見込は

全國購組聯合會と消費經濟改善

雜貨品を特價で提供 農村への劃期的進出

組合運動

三四割安

運動靴

對支輸出激減し 明大里工場閉鎖か

上海事件の爲二月から續休

限外發

大きな力

海務協會 第一回總會

糖業聯合會

砂糖色相和蘭標本 直消分蜜棚下の件を協議

財界はまだ不安定

黨利の爲に動く政黨よりも 忠勇な軍人をバックしたい

明治製糖社長 相馬半治氏談

上半期

空景氣

新天地

國家の

爲替先安見越の 輸入商談頻々

主に棉花、鐵、金物

輸入商

薄鐵板

生絲は賣行良好

時局の

忠勇な

政變毎

(米界漫言)

東西南北

商況

米一日況

臺米相場

正米市場

基隆在庫米

魚類卸賣相場

臺中米價

高雄在庫米

正米市況

昨日の市況

株式 一齊安　綿絲 保合　期米 弱い　砂糖 下向

大阪期米

東京期米

神戸期米

堂島米況後場

堂島肭建控除

堂島肭建控除倭合

株況

東京短期

東京長期

大阪短期

大阪長期

東京株況後場

各地期米

糖況

大阪現物

大阪定期

銀塊

絲況

大阪綿絲

大阪棉花

横濱生絲

穀肥

神戸豆粕

神戸市中相場

シカゴ小麥

大連特產市場

婦人と家庭

内臺結婚の一 體驗を語る (三)

内臺の婦人達が集つて意志の疏通を圖りたい

辯護士 蔡式穀氏夫人

太平町二丁目に辯護士を開業してゐる蔡式穀氏のお宅を訪ねると下は全部事務所になつてゐますが居間だけは二階の方で千代子夫人は和服の優しい姿で二階へ案内して頂きました、上つて見ると部屋は日本式の疊が敷いてあつて中には寝臺やテイブルが程よく置いてあります、蔡式穀氏も面白い方ですが

夫人も亦 感じの好い方で結婚當時についてお話をしてくれました

私の國は東京で御座いますが私達の結婚も東京で致しましたそして結婚をしてから五六年も東京生活を續けました、主人が辯護士にパスしてから大正十二年の夏に臺灣へ來ました、初めは臺北ではなく新竹の方で御座いましたから部屋も狹くてとても窮屈を感じました、併し臺北へ來てから自分が家を持つやうになつてから本當に自由になりました、私は臺灣へ來てから十年になりましたがまだ一度も

歸つた事 が御座いません、何時も歸りたいと思つてゐますが子供が次から次と出來まして中々旅行が出來ません、私達も結婚してから七八年たつてから入籍が出來ました、併し私達の結婚にもう二十年になりましたから内臺人の結婚も私達が一番早い方かも存じません、本島人の家庭へ入れば多少でも本島化するのですが主人は[illegible]で臺灣服は一枚も持つてゐません、大抵は和服と洋服で御座います、私は好なら時々

臺灣服を 着ますが主人が嫌がるので御座います、臺灣服は[illegible]で臺灣服を着るなら洋服を着た方がよいと言ふので

御座います、併し私は臺灣服を嫌ひではなく矢張り内地人は内地人らしくしたいと思ひます、私は臺灣語が一寸も出來ませんので習ひたいと思つてはゐますが別段困りませんし、[illegible]まで内地語が分りますから主人は臺灣語を習ふ必要はないと言ふので習ひません、併し聽く方は少し位は判つて居ります

臺灣料理 は敎へて下さる方も御座いませんので私達の食事は毎日日本料理で一寸も東京生活と變りません、近頃は内臺人の融和について區々意見があるやうで御座いますが、併し内臺人の結婚もなかなか難しいと思ひます、何故かと申すとお金があつて自分でも獨立が出來て兩親や兄弟のない家庭なら一緒にがまんも出來ますが大家族でもあつたらとても難しいと思ひます、同じ本島人でさへも親達と折合はない方が多いのにまして言葉や風俗の異なつた

内地人の 婦人はその家庭に馴れるまではお互ひに骨が折れるので御座います、私は本島人の家庭と一緒に住んでゐませんから本島人の長所や短所も餘り存じません、一般の本島人は餘り酒を飲まないやうに見えますが[illegible]

氣が強い ので喧嘩をするにはお互ひがくみ合ひをしたりしますが相當に教育を受けた方さへもそのやうにやるとの話ですが、この點はもう少し改んだら好いと思ひます、臺灣服は經濟的で作るにも簡單で御座いますから本島人は大抵臺灣服がよいと思ひます、内地人は和服を着ると[illegible]

夏の和服 は不衞生と思ひます[illegible]

グループ でも造つて[illegible]

(寫眞は蔡式穀氏の家庭)

臺灣の産業を語る 參謀次長の夫人

令息入院の爲め一足遲れて 三日に離臺する筈

閑院參謀次長夫人は令息が臺北醫院入院中であつたので船を遲らせ三日午後二時三十八分臺北驛發基隆出帆の大和丸にて離臺する事となつたが假宿である乃木館に夫人を訪へば少し疲れの樣子にて俯向きがちにつつましく語る

四ケ月の滯臺は短かい期間でしたが面白く過ごす事が出來ました ほんの四ケ月の臺灣生活ではありましたが私には印象深いものです、子供が病氣でなかつたら主人と一緒に離臺するのでしたが丁度臺北醫院に入院してゐたものですから……でも私は寒い冬をこんなに暖かに吞氣に過ごしたのは子供が入院してゐた爲だと却つて喜んでゐる樣なわけです、昨日、やつと退院する事が出來まして

三日に歸 らうと思つて居ります、臺灣は思つたよりも派手でなく開けてゐる樣です、女學校も一寸廻つて見ましたが内地で考へてゐた樣なものではありません、婦人會などへ出ましても何となく親しみのある氣持の良いものでした、樣民地と云ひますと、殊に臺灣は派手だと聞いて居りましたが左程にも感じませんでした、氣持だとか人情とかは東京の樣に殺風景なものではない樣に思ひます やはり若樣が故郷を離れてゐる爲でせうね、先日高雄迄參りましたが

果物の豐 かな事に驚きました、米は年に二度穫れるのですから少し改良するところがありませう、一寸[illegible]

平塚長官夫人を訪問した 婦人毎日新聞講演團の一行

滿洲雪の夜物語 (一)

娘子軍の活躍振と哀話

奉天にて XYZ生

海外發展と娘子軍

物語の花が咲きまた知られずに散つて居る、ここに集めたのはかうした挿話の一つである

――この國際位微妙なものはあるまい、近い例ではシベリヤ出兵當時、娘子軍の活躍の目覺ましかつた事は未だ世人の記憶に新しい所であるが、今回の滿洲事變に際しても娘子軍は[illegible]

時ならぬ絃歌の音

需要を充たし得ぬ

涙の別離が展開さ

陣中での性の問題

猛き内にも情ある

荒み切つた賣春婦

歸りゆく彼女等の

自分より年下だと

女教師から娼妓になつた女

新刊紹介

△ソヴエート評論(新年號)[illegible]

△東京市政調査會[illegible]

臺灣語の研究

熊谷良正氏著

菊判箱入一二〇〇頁 定價金参圓 送料三十錢

本書は著者が多年心血を注いで著はしたもので、發音ご音調の説明から日常必要なる單語を悉く網羅してゐる、本島語研究に志ある者は勿論内臺の間に意志の融和を圖らんごする人々に取りては缺くを得ない良書である

寄稿官署其他の官公署にて十部以上取纏め御註文に對しては三箇月々賦の便宜を取計ひます

發行所 株式會社 臺灣日日新報社

職業 [illegible]

◎肝油ドロップス

藥學博士 河合龜太郎氏創製

理想の肝油製滋養強壯料 日・英・米・佛專賣特許 醫學諸大家實驗推奬

内外特許の濃厚肝油を原料こして、美味佳香の菓子形となし小兒は勿論何人の嗜好にも適し、消化吸收亦最も容易にして胃腸を害ふの憂ひ無く、併も諸強壯料の配合に依り、其滋養強壯力極めて優秀、且廣般なる

化學工業博覽會金牌・進歩賞牌 東京博覽會優良國産賞牌 帝國發明協會優等賞 受領

文献説明書・見本品進呈

ヴイタミンA・D等各主要成分の含量極めて濃厚なる日、英、米、佛特許の濃厚肝油を原料とす

(例へば、從來内外市場に於ける普通肝油のヴイタミンA含量は不定を極め、本濃厚肝油は實に其五乃至三十倍の濃度に含有せしめたり。)

更に有機性の燐、カルシウム、鐵キナ及びヴイタミンB等の貴重强壯料を豐富に含有せしめたり

併も諸糖類並に含窒素物に依りて完全に乳化したるを以て、消化吸收最も容易にして胃腸を害ふの憂無し

(之等の事に依り、肝油の缺點たる嘔氣、消化不良、下痢等、胃腸の障碍を起し易きを全く除い)

て充分連續食用に堪へしむ

小球形の菓子狀にして、美味佳香なるを以て、小兒も喜んで食用す

(毎顆の含量一定せるを以て服用に便に、特に肝油の臭辛きに代へて、美味佳香なるが故に本質の肝油たるを忘れて、小兒は勿論、何人と雖も好んで食用するを得)

滋養性に富む特殊の皮膜を施したるを以て、變質腐敗の虞れ無し

一日量りに六顆を用ひるとして、極大瓶を用ひれば其費用、此理想品にして實に僅かに九錢に過ぎず

(毎顆のヴイタミン含量、純良肝油二・五瓦に相當するを以て、六顆は即ち普通肝油十五瓦に相當し、併も其滋養强壯力は遙かに大なり)

菓子狀となせる美味佳香の滋養强壯料にして、一般榮養不良、虛弱、貧血、産前産後、精力減退、老衰、神經衰弱、其他特に榮養不良に基く夜盲等の眼病、及び佝僂病の如き骨病、百日咳、腺病質、殊に肋膜炎、肺尖加答兒、其他結核性素質を有する病弱者に對して、極々なる直接醫療方法の傍ら、榮養補給を目的とするに最も適當なり。

用量・用法・其他詳細は添附説明書

定價 五十顆入 一瓶金二十錢 百二十顆入 一瓶金四十錢 三百顆入 一瓶金[illegible]

賣捌 各藥店・和洋酒食料品店・雜貨店

最寄に無き時は直接御注文あれ

東京開園 丸見屋商店 振替口座東京七一〇番

ミツワ石鹼本舖

登録商標 ◎

張 合名會社 德昌商行 臺北市入船町一丁目 電話一一三九番 一一六五番 振替五五五番

臺日の庭球ネツト

▲硬球ネツト AAA 一張 三二・〇〇 AA 一張 二七・〇〇

▲準硬ネツト A(W)一張 一六・〇〇 B(S)一張 一三・〇〇

▲軟球ネツト SA(認定) 九・〇〇 S 同 八・〇〇 A 同 七・〇〇 No2 同 六・〇〇

▲野球ネツト 十五尺一六間 一三・〇〇 十二尺一四間(軟式用) 一五・五〇

▲バレーネツト 男子用一張 一五・〇〇 女子用一張 一四・五〇

臺日の卓球用品

▲TYピンポンボール 一・一〇

▲ピンポンネツト 四〇 六〇 八〇

▲ピンポン柱 No1 一・二〇 No3 八〇

▲ピンポンバット 甲 一・〇〇 乙 八〇 六〇 丙 五〇 三〇

臺北市榮町四丁目角 臺灣日日新報社 運動用品部 電話四八三番

重大決意を要す
大角海相、首相に進言

【東京一日發電通】大角海相は一日午後四時半犬養首相及び森官長を官邸に訪ひ上海方面の事態重大なるに對し帝國政府として重大決意を要する旨を述べた

我海軍首腦部の協議

【東京一日發電通】在上海陸戰隊が支那軍に對し爆擊を開始するとの飛報に海軍首腦部は一日午前六時大角海相、谷口軍令部長を除く外全員參集重要協議を遂げたが大角海相谷口軍令部長も午前七時登廳して同會議に參加し協議の結果を總して大角海相は午前十時會議中途に芳澤外相を訪問引續き犬養首相を訪ひ重要協議を行つた

對日宣戰布告は常識上考へられぬ
然しその際の準備は必要
首相、外相、海相が協議

【東京一日發電通】犬養首相、芳澤外相及び大角海相の三相協議の結果時局は最も重大につき機に臨すべき最善の準備を整へる必要あり國民政府の對日宣戰布告は常識上考へられぬが若し然る場合に到達したならば陸軍派遣の必要も起らうから陸軍と協議して置く必要があると云ふに意見一致したが支那側の態度如何では臨時閣議を開く筈

米英兩大使訪問して外相に抗議を持込む
佛大使も來て微溫的に警告

【東京一日發電通】米國大使フォーブス氏は午後三時英國大使リンドレー氏は同四時外務省に芳澤外相を訪問し本國政府の訓令に基き大要左の抗議を爲した

一、上海共同租界に於て日本軍が戰鬪行爲を爲すは各國共同租界の性質を傷けるものであり不可である

一、日本軍が居留地附近に占據し砲砲を構築する事は英米國民の生命財產を危殆に陷らしめその利益を阻害するものでその行動は行きすぎてゐる

右に對し芳澤外相は

日本軍は共同租界の神聖を保たんがため若因せるもので何等列國の性質に背反せず列國の利益生命財產を危殆に陷らしむる行動は執つてない非理は全然支那側にある宜しく列國の眞相を認識されん事を希望する

と反駁した、又英米兩大使に續いて午後七時佛國大使マルテル氏も芳澤外相を訪問し同趣旨の忠告を爲したが右二國に比し微溫的であつた

支那は自衞上武力對抗する
顏代表聯盟に通告

【ジュネーブ三十一日發電通】支那代表顏惠慶氏は二十一日午前聯盟に宛て支那は他國の攻擊に對しては自衞上武力を以つて對抗する旨の通告を發しその内に日本は今回攻擊[illegible]行中であると述べてゐる

對日經濟ボイコットは戰爭への一階段
ボラー氏が反對聲明

【ワシントン卅一日發本社特電】上院外交委員長ボラー氏は本日對日經濟ボイコット反對の聲明書を發表した即ち對日ボイコットをなし日本に軍需品輸出禁止の決議は賢明な策なるや否や疑はしい目下日米間には重大な紛爭の起る危險はない對日ボイコットは決して平和實施の手段でない經濟ボイコットは實に戰爭への一階段であり又一種の暴力行使で却ち[illegible]のものになることが多いと述べてゐる

廣東邦人婦女子全部引揚げ

【廣東一日發電通】廣東總領事は上海事件による廣東の形勢急化に[illegible]本日邦人婦女子全部に引揚げを命じた

海相參內

【東京一日發電通】大角海相は一日午前十一時三十五分參內天皇陛下に拜謁仰付られ上海事件の現狀と海軍の方針につき上奏御下問に奉答した

哈爾賓で邦人卅四名支那軍に虐殺せらる
國際運輸支店爆破されて

【大連一日發聯合】ハルビン國際運輸支店は支那軍のため爆破され邦人三十四名虐殺されたと

趙毅の六十六團全滅

【奉天一日發電通】[illegible]軍旅長、三十一日早朝[illegible]開始の結果で趙毅旅の第六十六團は全滅し他の二團は敗走して行方不明となつた、[illegible]緊急會議を開き善後策を講じてゐる

阿部軍司令官の官民招待

阿部軍司令官官民を招待
一日鐵道ホテルで

阿部軍司令官の在北官民有力者招待茶話會は二月一日午後三時三十分より鐵道ホテルに於て開催されたが官民二百八十餘名の列席で盛會、席定まるや

軍司令官 は起つて

私が今回計らずも臺灣軍司令官の大命を拜しまして頃日赴任して來たのでありますが何分當地は初めての土地であり事情にも疎いので能く此の任を果し得るやを懼れて居る、閣下達に各位に置かれましては願くは向後御任者に賜はつた御眞情をもたれまして御指導下さる樣御願します

と碎けた調子で挨拶を述べたるに對し

平塚長官 は官民代表として

閣下は當地は初めての土地であると云はれましたが閣下の明敏な御觀察によつて諸般の施設を御覽になられ本島防衞に臨まれることに對して私共は非常の期待を有つものであります、向後願くは私共に對しましても御指導御鞭撻を賜り度く存じます今夕は御招きに預りまして眞に有難たう御座いました

といふ意味の謝辭を述べ宴に移り軍司令官は杯を擧げて參會者の健康を祝して乾杯すれば平塚長官また杯を擧げて之に答へ午後四時十分盛會裡に散會した

友部警務局長
五日東京發赴任

友部新警務局長は來る五日東京發汽車にて下關に到り七日門司出帆の朝日丸に乘船九日基隆入港着任する旨警務局へ入電があつた、井上前局長は三日基隆出帆の大和丸にて歸省の途に上り六日午前六時門司入港するが、ここにて赴任途上の友部新局長と落ち合ひ事務の引繼ぎを行ふことに打合せが出來てゐる、尙井上前局長の臺北驛發時間は三日午後二時二十八分である

小川鄉太郎氏負傷

【岐阜一日發電通】前大藏次官小川鄉太郎氏は選擧應援演說の爲め岐阜地方遊說中三十一日午後九時乘用車が他の自動車と正面衝突して小川氏は顏面や脚部に負傷した

一ケ年分の糧食を積んでアメリカ戰鬪艦隊が出發
サンピードロから布哇へ
海軍大演習に參加のため

【サンピードロ卅一日發聯合】太平洋を舞臺として行はれるアメリカ海軍大演習の第一段ハワイ攻防戰に參加する戰鬪艦隊は一年分の糧食を積んで三十一日夜サンピードロ出發ハワイに向つた、同艦隊にはヘンダーソンで水兵六百が乘組み更にセント・ミッチェルで步兵六百と野砲隊が乘込む筈である、艦隊司令官レイ提督は艦隊はどんな突發事變にも萬全の準備をして居ると語つた

明朗たる心境を以つて太田總督は五日上京
臺北驛發は午後二時廿八分
殘務整理全く終る

昨年十二月政變後殘務整理のため政府と諒解の上臨任中の太田總督は年末年始の儀禮を終へ更に新軍司令官をも迎へて最早殘務の整理もついたので珍瑞たる心境を以て來る五日基隆出帆の扶桑丸にて上京の途に上ることに決定其の手續をとつた、隨行はいつもの如く小林秘書官、佐藤警視、小泉屬らであるが臺北驛發は同日午後二時二十八分の筈である

四十梱の荷物を高雄から橫濱へ直送
四日の船に輸送を依賴

最近上京する太田總督は[illegible]本月四日高雄を出帆する高雄橫濱間の直行貨物船大阪商船高知丸に荷物四十梱の發送方を依賴してゐると、若高知丸出帆迄に間に合はねば九日出帆の[illegible]にて搬取る筈であると

長官の地方巡視
總督の上京後となる

去る三十日臺北市內巡視の終了をもつて平塚長官の臺北に於ける新任の行事は完了し、一日には臺灣教育會長として芝山巖の祭典に參列[illegible]りなく終つたので最早地方巡視に出れば出られぬこともない時期となつた、長官の最初の心組みでは二日に先づ新竹に到り同市附近の礦業地である[illegible]著名なる[illegible]をも視察し更に臺中南部の巡視に出かけてはとの案もあつたが、長官の初巡視に於ては各州廳所在地で州下の主なる官民を招待して新任披露の茶話會を催すの慣例があるので、若地方巡視に出かけるなら部分的にやるよりも引續いて地方四州全部を濟ませる方が萬事に好都合であらうといふことになつた、それで若一通り地方初巡視を一氣に行ふとすれば少くも五日間を要するので、只今の所では何日より巡視に出かけ得るか未定である、太田總督も五日上京することになつたし、夫迄には若干の行事も あるのと、今一つは官行豫算の問題もあつて今暇に臺北を離れる譯にゆかぬ事情があるので長官の初巡視は總督が上京後とみられてゐる

空家の床下から無氣味などくろ
包んだ布地も朽ちかかつて
掃除中の人夫發見

空家の床下から年月に晒された髑髏が現はれたと云ふ南北好みの怪談めいた話がある、所は臺北市佐久間町二の四、救世軍の菅野小隊長が其[illegible]の爲二十八日引揚げた後に新しい借家人が人夫を入れて大掃除を行つたところ、臺所三疊の床下からクレバネット地で作つたレーンコート

頭巾樣 の物に包んだ髑髏が現はれたので掃除夫はびつくり[illegible]てしまつた、それを聞いた新しい借家人の[illegible]はすつかり怖氣づき引越しを見合せて了つたと云ふ話である、ところで床下から現はれた髑髏は相當年月を經たものらしく髑髏を包んだ布地も朽ちかかつてゐたが、髑髏の出所に就ては全然謎である、現はれた髑髏が恐ろしい犯罪を秘めてゐるか、或はナンセンスな呆ツ氣ない事態のものであるか當局でも

見當が ついてゐないやうである、唯[illegible]とだけ推定されてゐる、前して髑髏の現はれた家の前借家者は前記の救世軍の菅野氏であるが、菅野氏は僅か一ケ月半位で引越したと言ふし、菅野氏の前の借家人野澤某は昨年五月末から十月四日迄の居住で春秋二季の大掃除にも會はず從つて床下の掃除は爲さなかつたと云ふから、髑髏が何時頃から同家の床下に潛んでゐたかの見當もつかないやうである

杉本良氏三日離臺

一月朔[illegible]して本島旅行中たりし前文教局長杉本良氏は一日午後五時五分臺北驛發にて出發基隆に一泊の上翌三日[illegible]大和丸にて離臺の由

前長官に殉じ人事係主任退官
朝日新聞に賣込みか

總督府官房祕書課人事係主任石松[illegible]氏はかつて上山總督の秘書をつとめ、その後祕書課に於て庶務係主任として勤務してゐたが、昨年一月總督更迭のことあり、さらに木下氏の長官就任を見るや人事係の山下氏と代り庶務係より人事係に轉じ今日に至つたものである。總督府官房の人事係は府內は勿論のこと全島高等官の人事をも管掌してゐる關係上その地位は頗る重要なものであるが、石松氏は伊澤總督時代よりその祕書官であつた平山泰氏に見出され、今日では平山氏の乾兒であることは熟知らぬもののない所であるが、先に人事係の樞要地位についたのも木下氏の認識以外に平山知事の推薦與かつて力あつたものである、從つて昨年の人事大異動に際つては木下、平山兩氏に直接接近して大に活動する所あつたので、今度は木下、平山氏等に殉じて退官することとなる模樣であるが、退官後は同氏等の所望に依り朝日新聞が引受け東京朝日新聞祕書課に勤務することに內定した模樣である

立候補者黨派別
一日午後六時現在

【東京一日發電通】一日午後六時現在立候補者黨派別左の如し

政友 三二〇　民政 二七四　社民 一三
大衆 一一　革新 二　安達派 九
中立その他 二五
累計 四五四

選擧遊說の第一聲
民政が東京で

【東京一日發電通】民政黨は全國選擧遊說の第一聲をあげる爲め一日午後一時日比谷公會堂で演說會を開いた、會衆約六千場外にあふれ若槻總裁、鈴木富士彌、井上前藏相の順序で熱辯を振ひ午後五時[illegible]盛會裡に散會した

民政黨第五回公認候補
三十四名決定

【東京一日發電通】民政黨は一日の選擧委員會で第五回公認候補者三十四名を決定發表した、之で同黨公認候補は總計百五十名である

臺北信用組合が一千圓獻金
一日その手續を終る

臺北信用組合では先日の總會において剩餘金の一部を新兵器獻納の爲めに獻金することを決議し其の[illegible]については役員に一任となつてゐたが一日金一千圓を臺北市役所に持參して手續方を依賴した、市の係員も大喜びで早速獻金の手續をなした

市バスの運轉一部を變更

臺北市自動車部では三月から市バスの運轉系統の一部を變更することとなつた、それは萬華、圓山間の[illegible]を廢止するもので即ち萬華驛前、新起町、西門町、東本願寺[illegible]

脫走變態男遂に捕はる

臺北市綠町[illegible]であつた[illegible]は去る六日[illegible]を脫走したので所轄署では直ちに搜査手配をなしてゐたが三十一日午後九時頃若松町[illegible]で捕へられた、今回はさすがに被害者もなかつた模樣で[illegible]これで[illegible]となつた譯であるが身柄は直ちに[illegible]に引渡し監禁することになつた

總督からの賞功狀傳達

[illegible]

本社全社員が兵器義金獻納

[illegible]

萬華青年團總會

[illegible]

獨友會決勝戰成績

[illegible]

臺北かるた大會
七日に開催

[illegible]

喜多綿花社長逝く

【大阪一日日本社特電】[illegible]

扶桑丸より（來航）

[illegible]

特別廣告
江戸長事
森みね

松竹主演 市川右太衛門 大江美智子 高堂國典
家督と娘と素浪人
彼女の昂奮
六助大道場
世界

漢文 臺灣日日新報

日華兩軍首腦者 同意中立地帶設置 駐美日本大使館報接

三十一日華盛頓電。當地日本大使館所接上海情報。本日上海英國總領事館。求行日華停戰交涉結果。日華兩軍首腦者。同意設置中立地帶。由中立國軍維持。故日本軍撤退于閘北及其前位置。一方華軍撤退于上海市內一地點。撤退細目更自午後四時起。交涉決定。

英美中立地帶案 提示日華兩國 飛行機爆擊中止 鹽澤司令官拒絕之

一日上海電。三十一日。鹽澤村井兩氏與英美總領事會見。結果。我國以中華撤退為先決條件。中國則要求我軍撤退。對此英美使兩軍撤退于相當距離。其間作設中立地帶。置英美兵。以防日華衝突。日華兩國。須仰訓令。未至決定。鹽澤司令官。與市長會見。一日午前午後。再由英美立會。又英美向我提議飛行機爆擊中止。鹽澤司令官。謂我軍比華軍。兵力太少。對華軍自衛上。不能約束絕對不行。

中立地帶案 英外務省發表

三十一日倫敦電。英外務省。本日發表如左。本日上海總領事館。日本鹽澤司令官。村井總領事。中華吳鐵城外二名。英總領事武官陸軍中將出席。交涉日華停戰。是時提出中立地帶設置案。英政府承認之。亦求美政府同意。對日華兩國。要求承認此案。對兩國軍。即時發必要命令。中立地帶由中立國軍防備。

謂侵害國際的權益 美國提出抗議 英國亦效之

三十一日華盛頓電。美政府本日更對日本政府。照上海占據。侵害國際的權益之廣況原則。提出抗議。英國亦提出抗議。

步兵二千 陸戰隊四百 美國軍出兵數

卅二日華盛頓電。被命出動上海之馬尼拉駐屯米國步兵第卅一聯隊兵員一千名。及在馬尼拉陸戰隊四百名。

珉港出發 一日午後一時

馬尼拉一日電。亞細亞艦隊司令官。武拉少將。就旗艦侯士屯號以下出動。發表侯士屯以下八驅逐艦。一日午後一時發赴上海。

驅逐艦一隻 赴汕頭 調查日華紛爭

三十一日華盛頓電。美海軍當局。使亞細亞艦隊所屬驅逐艦一隻。從香港赴汕頭。調查當地日華紛爭。事經發表。

大連特產 因上海事件 大混亂

一日大連電。大連特產市場。因上海事件以來惡化。今朝上海與新昌。見暴。五成群請店。新明聯合。三十分間延。刻協議結果。再行立合。前場大豆降二十錢。豆粕降七錢乃至十錢。豆油降八十錢乃至一圓。又十二時半頃。銀票前場引現物七十圓七十五錢。先物七十圓八十錢。

我軍憤中國不信 停戰交涉決裂 飛機數十爆擊中國地

一日午前五時十分上海聯合電。停戰交涉決裂。我軍憤中國不信。本日昧爽。以飛行機數十臺。爆擊中華陣地。

英國大使 訪問外相

一日東京電。英國大使林陀禮氏。因上海事件發展。一日午前十時四十分。訪外務省永井次官。聽取情報。午後更訪芳澤外相。與相懇談。

我軍爆擊說 海軍主腦 鳩首協議

一日東京電。在上海陸戰隊。對中國軍開始爆擊。飛報一傳。海軍主腦部。一日午前六時。除大角海相。谷口軍令部長以外。全員參集。重要協議。大角海相。午前七時登廳。參加同會議。大角海相。午前十時會議中途。訪問芳澤外相與犬養首相。重要協議。

自衛上以武力對抗 顏代表通告聯盟

三十一日壽府電。中華代表顏惠慶。三十一日午前。對聯盟發通告。謂中國對于他國攻擊。自衛上以武力對抗。日本今尚攻擊猶行中云。

各國既支持中華 欲藉外交手段解決 蔣介石在徐州談

一日上海電。據中國報道。蔣介石赴洛陽途上。在徐州云。日本侵入。務必抵抗。然各國既支持我國。雖要時期。亦欲藉外交手段解決。

國府要人抵鄭州 設臨時辦公處

一日北平電。林森、蔣介石、汪兆銘、馮玉祥等政府要人。今朝抵鄭州。一行暫延不入洛陽。於鄭州設國民政府臨時辦公處。

陸軍派兵 視今後狀況如何 決定熟慮斷行

一日東京電。政府部內。陸兵上海派遣論。相當有力。三十一日午後。外務、陸軍、海軍三省非公式會議結果。目下事態。認以海軍陸戰隊。不足以當警備。倘于此自重。外務當局。謂中國若更積極行動。則一刻亦不躊躇。陸軍將斷行派兵也。

臺中市內 小公學校 募集兒童

臺中市小公學校。訂來四月新學期募集入學兒童。申入者自去二十日起至二月十五日截止。又學齡兒童之年齡。自大正十四年四月二日至十五年四月一日出生者。但公學校入學兒童。自大正十三年四月二日至同十五年四月一日出生者云。

新莊郡 蔬菜品評 八日起四日間

臺北州新莊郡。訂來八日起四日間。即至十一日紀元節當日。乘三重埔公學校講堂新築落成之機。在該校開街庄聯合蔬菜果樹品評會。並開產業組合資料展覽會。宣傳米突法云。

平塚長官 往北投草山 盡一日之清遊

平塚長官。市內巡視告畢。乃於去三十一日々曜日。往北投。草山。盡一日之清遊。在草山貴賓館。晚餐後歸邸。

兵士慰問 廉賣好況

既報愛國婦人會臺南州部及臺南婦人月例會。去三十三十一兩日。於公會堂一開滿洲出征兵士慰問廉賣會。過問者多。成績良好。

上海事件 為聯盟人興味中心

三十一日壽府電。聯盟理事會。對日華紛爭問題。適用規約第十五條。第十五條約第十一條。上海問題。適用規約第十五條。惟第一項發動而已。上海事件。為興味中心云。

國府要人否定宣戰 對中國記者談片

一日北平電。國府某要人。向鄭州途中。對中國記者。否定對日宣戰布告說。今次戰爭行動。因日本侵略行為不過因自衛上抵抗而已。由此觀之。中國口雖強硬。結局對日國交斷絕。或宣戰布告必無也。

對日宣戰或無其事 然必準備萬一 三相協議結果

一日東京電。犬養首相。芳澤外相。及大角海相三相懇座。協議結果。時局最重大。須作臨機應變最善準備。國民政府對日宣戰布告。以常識思之。或無其事。若果有之。則陸軍必須派遣。須與陸軍協議也。意見一致。依中國態度如何。或開臨時閣議。

臺南郵便局 擴張加入區域 增電話機

臺南郵便局。欲期電話施設完備。自七年度。擬增為準備。因議會解散。遂致挫折。待入新年度。政府局決定後提出追加豫算。交換臺及電話機三百。又懸案中之加入區域外地。

照南丸巡航講演

督府水產試驗船照南丸。擬試進博于南洋諸海。舉好成績。訂三日午後四時在督府高等官食堂。開照南丸巡航講演會。

美國副領事 十五日歸國

臺北美國領事館勤務副領事。利洛氏。接本國政府電報。明暇歸國。訂來十五日乘蓬萊丸離臺云。

大坡信購總會

中壢郡大坡信購販組第十三回總會。去二十八日上午。本年總會。遂不見配當云。

芝山岩大祭典 莊嚴舉式顯官參列 學校生徒其他參拜不絕

既報士林芝山岩祭典。去一日午前十時舉式。社殿正面祭壇。陳列總督長官臺灣教育會。本社等供物。左設遺族席。右設文武官席。定刻前。有臺北市內各學校生徒兒童。並七星郡下學校兒童等。參拜不絕。定刻至。振鈴為號。阿部軍司令官。平塚長官。合祀者遺族。及祭主山口宮司等著席。一同起立。奏樂。祭主山口宮司奏祝詞。教育會長平塚長官朗讀祝詞。三屋編修官披露各地電報。教育會總裁太田總督。奉玉串。一同禮拜。唱芝山岩歌。終奏樂。撤神饌。同十時五十分。式畢。是日重要參拜者。有大場文教局長。江藤社會課長。赤堀學務課長。幣原帝大總長。大島理農部長。及堀內醫專。切田高商。內海臺北市內各學校長。內海臺北市尹等。式後。總督長官一行。視察芝山岩之舊學堂後歸府云。

新竹建組總會

新竹建築利用組第十回總會。去二十九日上午十時開於公會堂。當日臨場官有黑田市尹。及組合員四十五名出席。是日鈴木組合長。先報業績。次議最高之借入金十五萬圓。及準備併特別積立金。融通于事業資所關諸件。照原案可決。終投票。改選理事五名。均得重任。後由清水專務。致謝閉會。

高雄市 自働式電話 二月一日開通

高雄市自働式電話。如既報。訂二月一日開設。由

阿部新軍司令官 巡視基隆部隊

阿部軍司令官。豫定十二日午前八時二十八分。搭臺北驛發列車。於同九時十七分。抵基隆驛。視察基隆運輸部。要塞司令部。出席於伺候式。同十時三十分。由要塞司令部出發。視察社寮島砲臺。午後一時。視察憲兵隊。同三十分視察重砲兵大隊。同二時三十分。視察衛戍病院。搭同四時二十六分基隆驛發列車。於同五時十八分。歸抵臺北驛。

巡視北投部隊

阿部軍司令官。照左日程

▲二月二日。午前九時。抵憲兵隊午前九時四十分。抵揮山倉庫。
▲九日午前九時。發官邸同三十分。抵北投分院十時。發同地。十時四十分抵軍用地。十時四十分抵偕行社。午後零時三十分。發同地視察淡水。午後二時三十分歸邸。
▲十五日。午前九時。抵守備隊司令部。同二十五分。抵山砲大隊。同十時半。抵衛戍病院。
▲十六日。午前九時。抵

紙箔工場全燒 損害達三萬八千圓

臺北州七星郡松山庄頂東勢九百六十八番地紙箔工場柏熊福太郎氏宅去一日午前十時發火。臺北消防組及七星郡警察課係官。接此急報。多數急往現場努力援火。因甘蔗壓榨之蔗粕其他易燃之物。堆積如山。火勢難降。至午前十一時。紙棉工場百八十八坪。及紙品四百五十坪悉被燒去。損害額。達三萬八千圓之多。就發火原因其他。現正在七星郡警察課之手。詳細調查云。

時評

○美總統。以下政府軍部要人。議對日華問題。而後派陸。海軍。急自小呂到宋滬上。英政府。亦由香港派往。兩國態度既露。

○兩國態度既露。芳澤外相從而和之必要。當此之時招英。美法三使。特問未來意。並求照會各本國政府斡旋。以今日時宜也。

○日華兩軍首腦。各同意於中立地帶之設置。而使兩軍。一退於原駐地。一移諸市外。共守信義。而實行之。乃為不黷武者。

○海陸軍及外務三省。非公式討論對華。主張自重者頗見得力。非萬不得已之時。不派陸軍明矣。其與自衛之言。能符合焉。

一自衛之言。昨今似其魂行

○我言之。彼亦言之。俄人亦言之。顧非眞為保民護國者。豈許妄託之哉。

○芝山岩祭典。昨又隆重舉行。自先烈殉難以來。於今歷有三十七回。此間教育文化。雖或與年俱進。奈何徹底普及。機會均等未至。未可以對諸先烈矣。

○諸先烈。以犧牲大精神。抱明德新民大理想而來一遇狂暴。視死如歸。今諸教育家。奉為明神。其天職。不卹春風風人之病

○春雨潤物之深。吾不信也當人循寇。義也。理也。進既與俱進。而退不與俱退猶喋々作局外人之語乎。夫人各有所處。進退一熟是忘所自。混沌之思想界能無惡影響乎。

○臺北州。十年來。於大屯山。大南澳。建基本財產自初投下鉅款。苟如所傳之不振。徒負前人之苦心。及損州民之膏血耳。基本財產何日成就耶。

軍司令官招待官民 一日在臺北鐵道旅館

既報阿部臺灣軍司令官。去一日下午三時半。會場假臺北鐵道旅館。招待臺北市中重要官民。凡二百餘名。開披露宴。席定。軍司令官。起立致禮。略謂余於茲濕。至今未曾身歷其地。今拜命軍司令官。特恐各位賁臨。辱承撥忙不棄。至為榮幸。望為島國計。此後賜以芳情援助云。對於是。平塚長官。代表受招待者一同。言時局多事之秋。軍司令官之職。益覺重大。務必多々垂念。旋舉杯祝軍司令官健康。亦舉杯返祝軍司令官。次入宴。極盡歡情。四時過盛況裡散會。

北海道特產品 見本市船 擧宣傳即賣

北海道廳及函館商工會議所共同主開之北海道特產物見本市船第二雲海丸。按五六日。可入基隆港。六七日晚間。向香港。該船屬中村汽船北律賓航路就航船。辦理貨物外。從函館。鹿兒島。基隆。高雄。香港。馬尼拉其他比律賓諸島。而對於基隆。則擬繫留在大正棧橋云。

調停十四件

高雄州小作改善。步兵一聯隊。同十時四十分。抵兵器部。

高雄州。去十二月中。小作改善事。其成績。契約件數四百八十八件。此面積有五百七十一甲。又契約件數累計二萬二千八百三十五件。同面積一萬五千九百二十五甲。本月中。互

有礙衛生

前月來即帶一味。嗅味。大浴場桃園街設衛生浴場。浴湯自

桃園 農產品評

桃園郡下各公學校。農業部各學生所作農產物。去三十一日。在桃園公學校教室陳列品評。下午。即以陳列品發賣。參觀者甚多。

衛生消毒

北港署。與市衛生係。接到花蓮港。高雄。天然痘患者發生之報。大起恐慌。决就既其重豫防手段。尤將定期種痘改早。自二日起至來十九日。在各派出所及公會。媽祖廟。但以前市場等。舉行種痘。又既報三十日。花蓮港發生之患者。山厦門歸臺之時因查知曾投宿在基隆市旭町永三旅館。舉行大消毒。並對附近一日。對每戶詳為檢病調查云。

基隆永三旅館 痘瘡患者投宿

事態急激惡化 重光公使閉官邸 避難總領事館

上海一日發電通至急報。事態急激惡化。總領事館對邦人安全。重光公使。遂閉官邸。而避難于總領事館。

對邦人婦女子 一萬八千名全部 決定布令引揚

一日上海至急報。迫於危機。公使館與領事館。對邦人婦女子一萬八千名全部。決定布令引揚。

州下小作調停件數。使士四件甚好成績。

醫院 月桂齒科醫院
旅館 駐春園旅館
雜件 婦人オーバは高屋